臺灣日日新報 夕刊
十月八日
夕刊一部定價一錢二厘
臺北市榮町四丁目 發行所 臺灣日日新報社

フクミの便箋

聯盟理事會

戰闘事實を認定の報告書を採擇す

十三國の賛成投票で

【ゼネバ七日發電通至急報】聯盟理事會公開會議は十三國委員會起草の規約第十五條第四に依る勸告を含む報告書を採擇した、アロイジ伊代表は反對投票をなしハワリアテ・エ國代表は賛成投票をなしたが右は何れも紛爭當事國たるの故を以て可否共に採擇の成立を妨げ得ざる旨第十五條に明文あり當事國以外の十三國代表擧つて賛成投票をなしたのでギナス議長は直ちに報告書の採擇を敢然宣した

英伊兩國代表間に果然猛烈な論爭展開

公開か非公開かの問題に關して

第一次非公開會議

【ゼネバ七日發電通】國際聯盟理事會は七日午後四時（臺灣時刻午後十一時）先づ非公開を以て開會ギナス議長司會の下に十三國委員會の規約第十五條第四項に依る伊エ紛爭報告草案及び六國委員會の懲罰決定報告に就き經過報告あり且つ各國當事報告を基礎として伊エ戰爭状況に就き情報披露をなして同四時四十五分まで非公開の儘討議を行つた

右はアロイジ伊代表が最初からの公開會議に反對したからである、即ち同代表は理事會が五時から公開會議を開催する旨を發表したのに對し嚴重なる抗議を議長に提出し

一、イタリー代表は六國委員會の戰爭事實に關する報告に就き本國政府と打合せ理事會の行動に先立ち當事國としての意見を研究するを要する

一、雜然として矛盾多き戰報を主體とする協議は非公開會議を適當とする

旨を主張し理事會を八日に延期することを要求しギナス議長は事務總長と協議の結果豫定の會議に先立ち四時から先づ非公開會議を催した譯であると述べた

非公開會議においては英伊兩國代表の猛烈な論爭が果然展開され、公開會議で伊政府の烙印を捺されることを極力回避せんとするイタリー代表が非公開會議の繼續及び會議一日延期を要求したのに對しイーデン英代表は色を爲して反對し既定諸方針は十三國委員會及び六國委員會の一致決定せる所であり、今更ら當事國一代表の希望に依つて變更せらるべきものでないとの理由から飽くまで豫定通りの公開會議開會及び兩當事國代表の右會議出席を主張した、又ハワリアテ・エ國代表は現地の状況に鑑み理事會の如何なる遲延にも反對する旨を強硬に主張した、茲においてギナス議長は形勢緩和を圖るため兩當事國代表を除いて非公開理事會を繼續せんことを提案しマダリアガ委員會議長も之を支持したがイーデン英代表は強硬に反對し飽くまで公開會議開催を主張し緊張の儘一時休憩に入つた

即時戰闘休止を伊エ兩國に要請

第二次非公開會議で決定

休憩中非公開會議を一先づ再開することになり第二次非公開會議に入る、同會議はアロイジ伊代表の要求を退け六國委員會の報告を討議するに決定しイタリー代表に左の如き態度表明を爲すと共にイタリー、エチオピア兩國政府に對し戰鬪行爲即時休止要請の急信を發することに決定して六時四十五分より公開會議を開催した

一、イタリー代表は六國委員會の報告に就きイタリー側の見解を提示する必要ありと認むる場合には隨時之を理事會に提出することを得

一、若し七日之を提示することが不可能ならば次回理事會に提出するも不可なしと信ず

一、數日前より軍事行動が履行せられ居るこの際理事會は公開會議を絶對に延期する能はず

公開會議

理事會報告に伊は留保を宣言

二委員會の報告を採擇

理事會公開會議は戰鬪事實に關する認定を含む六國委員會報告書を當事國除外規定に基く兩當事國一致の賛成を以て採擇し七時半散會したが公開理事會における六國委員會報告採擇は指名返答の方法で諾否表示が行はれたが、反對したのはアロイジ伊代表だけで他の理事國代表は皆賛成し當事國としてエチオピア國代表も同意を表示した斯くて理事會が二節の報告を採擇し終るやアロイジ伊代表は左の如き留保宣言をなした

イタリー代表は理事會が目下進めつつある議事手續の全部に就き完全なる留保を附すると同時に余自身この報告書の結論に同意し得ざることを表明せんと欲する、また本代表は將來右結論に對しイタリー政府の見解を追加表明する權限を留保する

右イタリー代表の留保宣言に引續きギナス議長は左の如くイタリー代表に聽いた後散會を宣した

西開行爲は既に五日間に亘つて續けられて居り理事會はイタリー代表が如何に希望さるるとも議事の遲延を不可能とするものである、理事會全員はその假友たるイタリー代表の便宜のため如何に熱心であつても聯盟自身の重要なる義務に就き異常なる先例を作らんとする如き希望を容認する譯には行かなかつたのである

[illegible]會に際し

七日の拂曉來……エ軍猛烈に逆襲

アドワ奪回を期す

【アヂス・アベバ七日發聯合】アドワからの情報に依ればエチオピア軍に[illegible]アドワ奪回を期し[illegible]た、正午現在兩軍の交戰[illegible]伊軍は[illegible]軍が入[illegible]正午アドワ入城後二時間[illegible]

六國委員會報告書

議長は傍聽者發表其他諸手續に就き左の如く發表した

一、十三國委員會報告書及び六國委員會報告全文は理事會議事錄とともに即時聯盟國全部に發送し對紛爭態度決定に便する

一、聯盟國は各自右通牒に依つて來る九日午後四時聯盟總會開會までに態度を決定せられんことを要望する、尚質疑は同時議長まで申し送られたい

一、[illegible]國政府の情報入手に便ならしむるため今夜ゼネバ放送局から右の報告書及び議事錄全部を放送し米、日、獨等に對しても特に右受信を要求して注意喚起をなすこととした

【ゼネバ七日發電通】十三國委員會は七日午前十一時半秘密會議を開き六國委員會の提出した報告書を檢討した結果若干の修正を施し之を採擇した、報告書內容左の如し

一、聯盟規約第十六條の制裁規定を適用するには事實上交戰状態にあるを以て足り、必らずしも公式の宣戰布告あるを必要とせず

一、實際に交戰状態にあるや若し然りとせば規約第十二條、第十三條及び第十五條に反するや否やに答へるため委員會は十月三日より伊エ兩國政府から受領した電報を蒐集分類し十月三、四兩日に發生せる事件の再檢討をなさねばならぬ、之等の事件は理事會へ提出されたる規約第十五條に基く報告書の起草前に發生せるものである

一、各聯盟國は規約第十二條第十三條及び第十五條に基き紛爭を仲裁裁判の司法的解決又は理事會の審査に附する義務を有する

一、規約第十二條は仲裁裁判官の判決若くは司法裁判官の判決後又は聯盟理事會の報告後三ケ月を經過するまで如何なる場合に於ても戰爭に訴へることを禁じてゐる

一、兩國の一つが國際協定の範圍內においてその領土に自衞的處置を執つたことを理由として他の聯盟國が聯盟規約に基く義務を無視することは正當でない

一、委員會は伊エ兩國共に不戰條約の調印國なる事實を想起する

一、イタリー政府が戰爭に訴へるは第十二條違反なり

伊國代表が佛首相訪問

理事會前に

【ゼネバ七日發電通】イタリー代表アロイジ男は七日午後五時理事會に先立ち午前十時半フランス代表部にラヴアル首相を訪問嚴重な文書を手交したが、右はムツソリニ首相より訓電し來れるイタリー政府の新和解提案を含むものと傳へられてゐる

理事會は八日も續開

【ゼネバ七日發電通】緊急理事會は七日理事會においてイタリー代表が六國委員會の結論に對しイタリー政府の見解を表明する權利を留保したので之を聽取するため八日も更に緊急の豫定なる旨聯盟當局より發表された

英國代表も佛首相と會見

【ゼネバ七日發電通】イタリー代表アロイジ男の佛首相ラヴアル氏訪問直後イギリス代表イーデン無任所相も踵を接して佛代表部を訪ひラヴアル首相と會見何事か重要會談を遂げたが、右はアロイジ男の齎した文書の內容に就き說明したものと觀せらる、目下の情勢は今日の理事會がイタリーに對して制裁規定發動を決定するのに[illegible]を得ずとしてもイタリーとしては[illegible]

試みつつある事實に照しアロイジ伊代表の動きは意味深長でゼネバ外交界は再び緊張を呈してゐる

伊土人軍が九千呎の山嶽を占領

【アドワ七日發聯合】アドワを占領せるイタリー軍の土人兵はアドワ前方九千呎の山嶽を占領した同山嶽はアドワより奧地に對する作戰上重要な基地をなすものである

ハラール目指し伊南方軍が前進

【アヂス・アベバ七日發聯合】イタリー軍南方部隊はゲルログビ井水地帶一帶に集結、七日朝來ハラールを目指して前進を開始した、東方部隊三萬も既にムサアリ山脈を迂廻・アウサ州のオアシス地帶突破を目指して七日拂曉以來前進を開始した、卽ち南方部隊と合流してアヂス・アベバ鐵道を遮斷する作戰と解される、之に對しアリヌール將軍麾下のエチオピア軍はワルワルを根據に得意の奇襲戰法に依りイタリー軍の前進阻止に必死の有樣である

エ國陸相更迭

前陸相は前線へ

【アヂス・アベバ七日發聯合】エチオピア皇帝セラシエ一世陛下は七日陸相の更迭を斷行、アバタ將軍を陸相の後任に任命した、前陸相ラスムルゲタ將軍は前線に出動中央軍の指揮に當る事となつた

孫財政部大臣參內

【東京八日發】來朝中の孫滿洲國財政部大臣は我皇室に敬意を表するため八日午前十一時宮中に參內鳳凰間において天皇陛下に拜謁を賜はり來朝の御挨拶を言上有難き握手を賜はり同三十分退出した

倫敦株式市場

軍需株强調

【ロンドン七日發電通】伊エ紛爭が益々本格的となつたので七日のロンドン株式市場においてはヴイツカース社を筆頭に英國の軍需一流株は何れも著しく强調を呈し、アメリカの各製鐵株も昂騰した、外國公債は强調英國公債も强含みであつた

米日爲替續騰

【ニューヨーク七日發聯合】本日の當地市場の米日爲替は休日前に引續き六仙方昂騰の二十八弗六十三仙と引けた

人事

▲矢島杉造氏（朝鮮總督府農林局長）博覽會と米穀大會列席の爲九月來臺（鐵道ホテル）

▲太田西子郎氏（大阪商船副社長）村田社長に代つて十六日來臺

▲吉田一郎氏（日本アルミニウム會社常務取締役）七日來臺、北投に泊宿

▲瀨口隆造氏（臺北東京支社支配人）七日南部より來北（鐵道ホテル）

▲平野綠氏（西鐵社長）七日日月潭より來北（鐵道ホテル）

▲石塚明雄氏（南洋興發技師、石塚英藏氏の令息）七日來臺（吾妻）

▲大磐誠三氏（臺東廳長）八日午後十時出北（日の丸館）

無絃琴

☆今度の[illegible]兵隊長は、大木繁君といひ大木が靈倉と衆改してゐる形を現はした風流趣味ある名の持ち主であるが、同じ屋根の下に住む臺北憲兵分隊長は平林茂樹君と申す、ナント副官殿が憲兵隊に集つたことよと、名前の凹凸を並べ立てる有樣共が口々に言ふ▲この大木隊長ツルツとした頭を自分で撫でながら「名は必ずしも體を現はしませんよ、この大木は一向に上の方が繁つてゐませんでね」は恬淡、隊長▲先頃の陸軍異動で第四師團副官から臺灣軍司令部付となつて赴任して來た向笠中佐は、寺內軍司令官が四師團長時代の副官で今の飛松副官なども一緒だつた人、それが再び寺內中將の下へ來られたとて本人とても朗か「誠に宜い所ですなア」

その日その日

○小田原評定を繰返した擧句、聯盟はやつと報告書を採擇したもの、イザ經濟封鎖斷行といふまでにはなかなか手間がかかる

○聯盟がホントウの軍人決意をする頃には伊太利は征服者の快感を滿喫してゐるだらう

○經濟封鎖何のそので、ム首相が東阿前線に出馬するとか[illegible]向エラい意氣ではある

○[illegible]

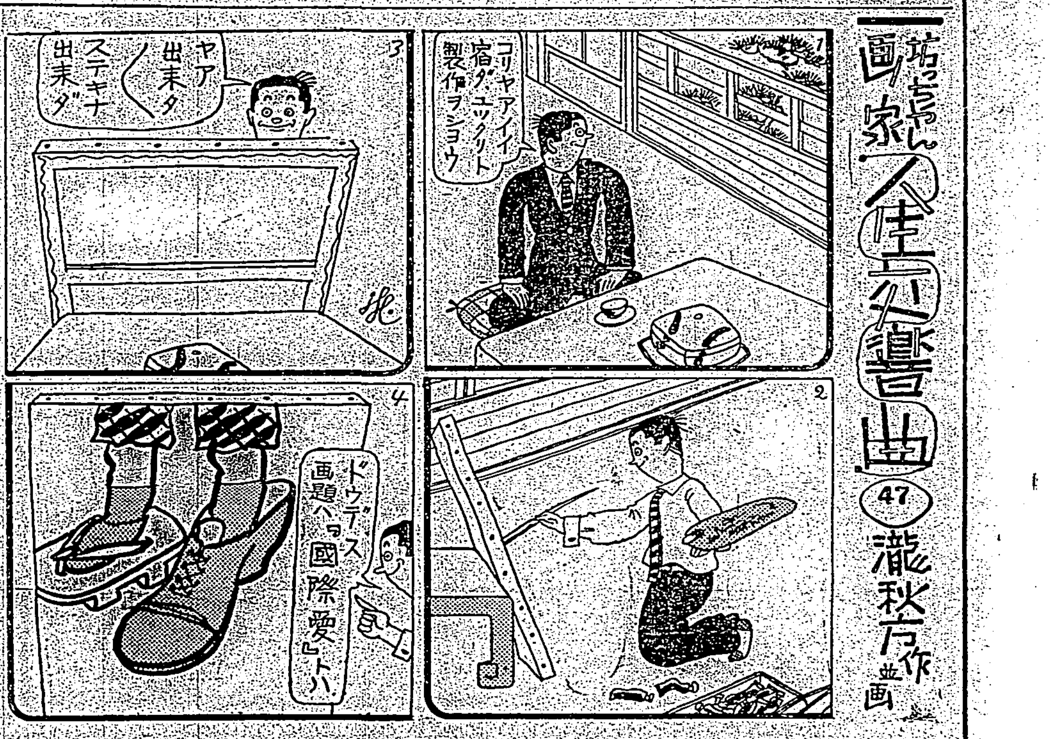
た取つて置きのお駄つかある寄

○先づ空氣を作つてお膳立をしてからでないと事は運ばない、あせらず而も着實に適切に

○祭典の黎明き迫る、此時頒音を觀せる事によつて臺灣大衆の頭を一變に現代の文化水準まで引き上げやうといふ趣向—

○うまくゆきましたら御喝采を…

二 [illegible]


坊っちやん畫家人生奮鬪曲
47
龍秋方作畫
コリヤアイイ宿ダ エツクリト製作ヲシヨウ
ヤア出來タ ステキナ出來ダ
ドウデス 畫題ハ『國際愛』トハ

朗らかな人生

(165)

光明靜夫作

田中比左良畫

泣くな處女（三）

「只今！」

から云つて奧様は臺所の方から牧野君の前へ膝頭として現はれた

彼は甚しく茫然として

「お前何時歸つたのだ。」

彼女は、紫色のレーンコートも、襟巻も傍に投げて、知らん顏をしてゐた。

「なんだ、その態度は……、傲慢も甚だしいぢやないか。」

「それは健男でせう。」

「なんだと……。何處の奧様でも見てみろ。歸つてきたら、御主人の前へ兩手をついて、只今歸りましたとお辭儀をするぢやないか—」

「なにを云つてのさ、健男こそ歸ちやないの。」

「なにを云つてのさとは何んだ。そんな言葉を使ふのは、玉の井か龜戸の賣女位のもんだ。」

（お互にやらうー愉快に、朗かに。）

牧野君夫婦のモツトーとする家庭もどうやら脚本通りにはゆかず、波瀾萬丈として凹凸する事が度々あつた。

「惡かつたわね。御飯を八杯も食べてー。」

「お前すつかり聞いてゐたのかい？」

「そりやね、健ちやんでも此にありますわ。」

「いけねえ。」

「此の度はまた健男にお目出度い事があるんですつてね、またその彼女とお言ふのに健男にチヤンと早くがあるさうぢやないの。」

「馬鹿、お前今月どうかしてゐるんぢやないのかい。ありや僕の[illegible]ぢやないのだらう」

[illegible]

閥があつたのに、全く憎い事をした哩と健男が仰言つたわ。」

「ふへッ、そこまで聽いちやつたのか。」

「聽いて恐るかつたわね。」

「ありや君、作興だよ、冗談なんだよ。」

「貴方ほど嘘つきな人つてありやしない。」

「なにが嘘つきだ。」

「一昨日は何處で泊つたの？」

「お友達のお通夜に行つたんぢやないか。」

「柴崎さんのお通夜に？」

「さうだよ。」

「まあさうでしたの。私今お店から歸る時、柴崎さんに銀座でお會ひしたのよ。」

「えッ！」

牧野君はさてはばれたかと思つた

「この度は、奧様亡くなられたさうで、嘸お力落しで御座いませうと私言つたら、柴崎さんてば、いや僕の妻は健在です、一週間前に赤ン坊を產みましてなアと言つてゐたわ。私その時の恥かしかつたことつたら、顏から火が出て物が言へなかつたわ。」

「ご飯、ご飯、いや僕が惡かつた。むならずも……」

「私今日といふ今日はハツキリ健男の返事を聞きたいの。」

「返事つてなんだい？」

「これから健男、家を空けないと私に約束が出來て？」

「僕はもう決して家を空けない」

「家を萬一空けるやうな事があつたら、家財道具を賣つて、私斷然出ちやうから。」

「ほほ、名案だね、だが家財道具どころか何も賣るやうなものがなかつた時、君は何を賣る積りだい？」

「さうね……、私[illegible]」

激烈な腹こわしに最適の食物 粉末テルミ
專賣特許 食養法
食傷り、水傷り、寝冷に寄る激烈な腹こわしにソレお粥だ重湯だ[illegible]
醫學博士森田[illegible]先生の創製になる食物テルミを召して[illegible]
一時脹らを[illegible]
テルミは食物だからこの食物でない[illegible]
一時抑への胃腸藥などは丸つきり違つてゐてどれ程疲れた胃腸にも[illegible]
しなんか臣の河豚!その上鶏十種の動植物から集めた十二分完全營養を召上つてる[illegible]
もせぬ頑丈な體力が[illegible]上がるじつに[illegible]な食物である●
醫學博士森田幸門先生創製
定價 十食分 一圓二十錢 五十食分 五圓
賣店 [illegible]
代理店 臺北 榮南 高雄 越智商店

中毒性なき新鎭咳劑
ベルマン
咳（せき）に ぜんそくに
三大特色
A鎭咳、袪痰の作用最も强きこと
B咳に伴ふ心臟衰弱を防ぐこと
C中毒性なく、老人小兒に安全妥効
一般咳止藥の缺點たる中毒症狀（嘔吐、耳鳴、眩暈）更になく、效果は優れ、セキを鎭め、タンを切り、呼吸を樂にし、心臟衰弱を防ぐ特性あるため一般たんせきには勿論、特に喘息、百日咳、氣管支炎等の慢性症に最も賞用せらる。
適應症
感冒の咳、ぜんそく
急慢性氣管支カタル
急慢性喉頭カタル
百日咳、痲疹のせき
肺結核の咳、其他
呼吸困難等
定價 五十錠一圓 試用三十錢 各藥店にあり
發賣 丹平商會 大阪市 東京市日本橋區

北白川宮殿下の御遺跡記念碑の除幕式
けふ嚴かに擧行さる

臺北市に新たな名所を加へた北白川宮能久親王殿下御遺跡地記念碑の除幕式は八日午前九時より南[illegible]手の記念碑前に於て中川總督、寺内司令官、平塚長官、三好、松木、河村氏等を初め官民二百餘名參列して神式を以て盛大に擧行された、式は一同の着席、神官の修祓に次いで赤木久世[illegible]の手により幕は靜かに除かれ三丈に近い黒赤錆石の記念碑は參列者の前に巍然として崇高な全姿を現はした、修祓、祝詞は型の如く終り永島技師の工事報告、松岡市尹の式辭に續いて市尹、總督、軍司令官、文官總代平塚長官、武官總代荻洲參謀長、一般總代松木消防組長[illegible]玉串奉奠、撤饌、昇神の儀があつて九時半終了した

内臺定期航空の先陣
「かりがね」號出發
今朝七時・太刀洗を離陸
四時臺北著の豫定

【福岡八日發本社特電】内臺連絡航空史に輝かしい一頁を飾へる内臺間定期航空の處女飛行の途に上るフオッカー3M「かりがね」號は兒玉拓相、望月遞相の中川總督に宛てたメッセージ、原[illegible]社長から平塚總務長官、寺内軍司令官に宛てたメッセージ及び郵便物四百餘通の外本社からは太刀洗出發の光景を撮影した寫眞及び福岡縣知事から河村社長宛のメッセージを積み八日午前七時勇躍太刀洗を出發旭光を浴びつつ千六百十キロ南太平洋を一氣に一路臺北に向け壯途に就いたが、晴の重責を荷なひ機上に乘込んだのは大森機長、阿部一等操縱士、田代機關士、森通信士で宮崎出身の鐵壁陣である、安藤航空課長は

通過路の天氣通報も快晴であり内臺飛行は二回も試驗飛行が濟んだし別に何等異常もない、愈々ダグラス機を使用するまでには四ヶ月位かかるだらう、それまでは旅客は扱はぬ積りである、ダグラス機は旅客十四人乘であるが距離の關係から實際には八人位乘せることになるだらう

コースの大半は珍らしい日本晴
那覇に著陸して給油の上
正午（臺灣時刻）再び出發

太刀洗より遞信部への來電によれば内臺郵便機は本日午前六時（臺灣時刻）同地飛行場を出發した由、同那覇飛行場より午前十時四十五分那覇著の來電あり那覇までの所要時間は四時間四十五分、又森通信士より無電で内臺機は豫定の如く正午（臺灣時刻）那覇飛行場を離陸したとの報知があつた、途中は珍らしく日本晴で一部向ひ風の所があるが大したこともなく豫定の時間には臺北飛行場に到着の見込である

那覇から米屋さんが來臺
けさ基隆入港の湖南丸で

【基隆電話】八日未明基隆入港の商船神戸那覇航路湖南丸で那覇より[illegible]

た指揮者は島原安利氏その他にも數多ある[illegible]の乘客があり賑はつた同船には今度より始めて行ふこととなつた那覇警察署の移動警察が乘つてゐる外西表から博覽會に憧かれた無斷家出少年二名あり水上署の取調べを受けた[illegible]

協贊會の記念繪はがき
第十色刷かな[illegible]

[illegible]、東原[illegible]、呂鐵州の三氏に依つて原畫を[illegible]にされてゐるが臺灣郷土色の豊かなる色彩美と美麗な印刷とまさに臺博記念品として恥かしからぬ豪華版で三枚一組になつて居り木下氏の「淡水河[illegible]」郷原氏の「蘇花斷崖」呂鐵州氏の「胡蝶蘭」である

た、この記念碑はかきは[illegible]の大御所株と云はれる東洋[illegible]

男女八人が賭博開帳

【松山電話】七星郡松山庄[illegible]三五三番地[illegible]は去る四日夜自宅において男女八名が入りまじり賭博の最中、中野巡査の手で一網打盡にされ松山分室へ連行取調べ神代分室主任より夫々十五圓の科料を科された

本社の「南の守り」素晴らしい出來榮え
レコードの吹込みを終了し
一般希望者に頒つ

[illegible]終り此程試驗版が到着したので本社及び軍司令部に於て夫々試聽したが、如何にも臺灣の國防歌らしいメロデイで其歌詞と相俟つて優秀な出來である、發表は今後[illegible]の便宜によくに行ふ筈であるが、同時にテープ等には[illegible]

あす午前十時に箱根丸は入港
一等船客及び高級船員たちは臺北の見物に來る

【箱根丸にて笹尾特派員八日發無電】ヨーロッパ航路基隆寄港の第一船箱根丸は九日午前十時基隆入港の豫定であるが、一等船客及び高級船員は何れも直ちに上陸十時四十分臺北著の列車で臺博開會前日の臺北を見物することになつた、船客は初めての人が多數で何れも大喜びで寄港時間の少いことを惜んで居る

肝腎の案内は基隆の何處かに委託してゐる模樣である

ピストル強盜
逃走中を捕はる
高千穗丸で内地に高飛し

【基隆電話】去る九月二十六日夜基隆市[illegible]町[illegible]に一名の内地人壯漢が入り込み懷中から拳銃を取出し店主を捉へこれを抵當に金を貸せと強請り拒絶するや拳銃を以て脅迫結局二十圓を強奪逃走した事件があつた、基隆署刑事係で鋭意捜査中の所右はこの程基隆炭礦第二坑の炭礦傭用人夫を勤めてゐて解雇された[illegible]根[illegible]夫と判明、同人は去る六日夕刻出帆の高千穗丸で巧に内地へ逃亡を圖つたことがわかり直ちに水上署と協力同船に打電の結果移動警察の手に逮捕された旨返電があつたが

臺北憲友會の發會式

全島憲兵隊所在地には憲友會の設立を見てゐるが、臺北に於ては未だその設立を見てゐないので今回臺北市並近郊居住の在郷憲兵を以て憲友會を組織する事となり去る六日午後七時より市内乃木館に於て發會式を擧行した、參會者三十餘名選擧の結果[illegible]辯護士[illegible]宮明治氏を會長に推し、大木憲兵隊長を顧問に、平林分隊長、志村副官を相談役に夫々推戴し、顧問、相談役より有益なる訓示訓話あつて後郷兵會の向上發展及親睦を圖り併せて時局に鑑み邦家の爲奉公に盡す事を申合せた後從軍談等に花を咲かせ一同和氣藹々裡に散會した

開會式當日は十四ヶ所に駐車場
南署が總動員で整理

十月十日博覽會開會式當日は來臺者其の他多數觀覽者の雜沓を豫想し南署では特に全署員をこれが整理に當らしむる手筈を整へて居るが當日特に自動車の混雜を慮かり[illegible]左の通り十四ヶ所の駐車場を設定し來賓者の便宜に供することとなつた、但し右駐車場は當日限りで博覽會開會中は別に設定する豫定である

大和町二ヶ所、末廣町、新起町、榮町、憲兵隊通り、[illegible]通り、書院町二ヶ所、表町、新公園東側、文武町二ヶ所、赤十字病院前

哀れ少女が三名
臺中で鐵道自殺
家庭のもつれを苦になやみ
下り列車に飛び込む

【臺中電話】家庭のもつれから十五の少女が下女二名を道連れに哀れ鐵道自殺をとげた事件があつた——八日午前六時十五分頃臺中驛發下り列車が臺中市下橋子頭[illegible]四[illegible]方より北方百五十米の踏切線路上に差し掛つた際突如少女三名が手を繋いで飛び込み自殺をとげた、急報に接し臺中警察署[illegible]係品川警部補、高倉警察部長は現場に急行檢證をなした結果、右は臺中市若松町一丁目[illegible]醫院主臺中州會議員[illegible]黄朝清氏の娘黄氏[illegible]及び下女[illegible]の三名と判明し原因に就いては未だ詳細な事が擧げられず取調べ續行中である

臺灣港灣從業員組合が基隆で結成大會
昨夜關係者が三百名參加

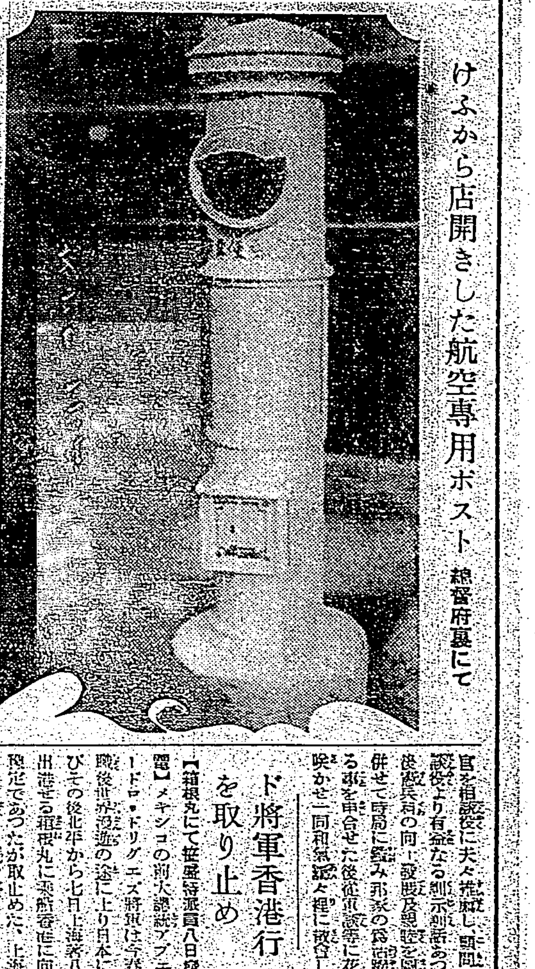
【基隆電話】臺灣はじめての組織ある勞働團體として結成された臺灣港灣從業員組合では既報の通り七日夜七時から基隆市公會堂にて結成大會を開催、呱々の聲を擧げた、集る組合員及び關係として馳せ參じた運送丸[illegible]丸等の委組員併せて約三百名、基隆署よりは[illegible]特高係主任が臨監、他州よりは[illegible]部長、山田、木村、[illegible]田各警部、地元よりは[illegible]、高橋同水上署長、松尾水上高等係主任等も顏を見せて物々しい空氣を[illegible]し三十[illegible]七時二十[illegible]

者「奉公誓詞、産業協力」等四ヶ條の主要綱領を掲げ海員組合旗を飾つた壇上に立つて開會、議長に伊丹叶氏を推擧、更に議長に一任で副議長井上、書記西本、林各氏を推して夫々所定の位置につき先づ西本氏の祝電披露あり次で南洋丸林、阪商、蓬萊丸水島、平岡、丹、西本、井上諸氏の説明で議場大會に移り船員不在投票制度獲得其他全部で八件の既報議案につき併に諮り拍手裡に何れも異議なく可決、それぞれ實行運動を約し役員選擧は大同團結の立委員會に延ばす事にして省略、最後に西本氏より組合の運動方針につき熱辯を振ひ聖壽萬歳と組合の萬歳を三唱して午後九時無事終了した

訂正 八日附朝刊臺北幼稚園の運動會記事中、東伏見宮殿下台臨とあるは東伏見宮妃殿下の誤りにつき訂正

ドラム罐の爆發はガスに引火と判明
下奎府町慘事の眞相

既報七日臺北市下奎府町で惹起されたドラム罐空罐の爆發事件は臺北北署の時安警部補が原因取調べの結果その空罐は去る三日市内本町一の一〇〇衞生堂藥店より[illegible]が買入れたものと判つたので七日朝同藥店の事務取締役大野[illegible]氏を同署に召喚して取調べたところこれは苦味チンキの空罐で苦味チンキには約七〇パーセントの揮發油が含まれてをり空罐とはいへ内面に附着してゐた殘液が密閉されたまま、この二三日[illegible]路上炎天のもとに置かれてゐたため天然により揮發ガスとなつて充滿してゐた際焚火の燐が點火したマッチを入れたのでこの慘事を惹き起したことが判明した



けふから店開きした航空專用ポスト　總督府裏にて

ド將軍香港行を取り止め

【箱根丸にて笹尾特派員八日發無電】メキシコの前大統領[illegible]ドロ・ドリグエス將軍は今春辭職後世界漫遊の途に上り日本に遊びその後北平から七月上海着八日出港せる箱根丸に乘船香港に向ふ豫定であつたが取止めた、上海から臺灣博への觀光客十餘名來つて居る

夕軍優勝し世界選手權を獲得
四勝一敗[illegible]

[illegible]

メガホン塔

▲町飾りも出來ましたこの上は臺灣の植木鉢や芥箱の整理もいたしませう（客町）▲大稻埕と萬華の商店街の干物は衞生の遺物のやうだ（不製ポスト）▲新起町でもお祭に神輿をだしてもらひたい（子供達）▲松山工場の鐵條網を撤去する三勇士はゐませんか誰か鐵條網はかかつたら死ぬ（松山）▲區長制度の實施を機會に東門町會のゴタゴタが解消したのは目出度い大成會も右へならへ（一市民）▲圓山行市營バスで[illegible]が散々においめられてゐるのを見た（乘客）▲自動車も[illegible]を低くする時代ですラヂオに[illegible]にしませう（[illegible]村七郎）▲五人組のあと二人はどうなりましたか（辛々生）▲[illegible]は可愛いものにだけはつけさせたくない（[illegible]の母）▲高等官の卵と威張つて[illegible]の町を[illegible]納めるものもある（[illegible]川島）▲[illegible]

[illegible]あり過ぎます（通勤者）▲子供のクニは入場料無料です誤解なきやうに（親切係）▲山本正一氏演習召集令状が出ました（臺北市兵事係）▲新起町二丁目あたりに生石炭で炊く所が二三ヶ所もあるので煤煙が隣家内や洗濯物に附着するので困ります何んとか良法はありませんか（兆戎生）

あすの天氣

（臺北測候所發表）

臺北地方　東の疾風晴

一區（北部）　南東の疾風晴後曇

二區（東部）　南東の和風曇小雨

三區（西部）　北の和風晴

（南部）　南東の和風晴

概況（八日）　七六八粍の高氣壓は東支那海にあり東に移動し七四二粍の颱風は北緯二〇度東經一一〇度即ち海南島附近にあり西北西に進む模樣本島の天氣は北部と中南部は晴東部は曇又は雨近海は北東の疾風發浪は穩であります

各地溫度（十月八日午前十一時）

恒春	二九	臺中	三二
臺東	二九	臺北	三三
高雄	三二	基隆	三〇
臺南	三二	那覇	二六
澎湖	二九	鹿兒島	二二
阿里山	一七	長崎	二二
花蓮港	三〇	石垣島	二八

募集

女接待係　博覽會場内勤務

右（内地人）數名急募ス希望ノ向ハ本人來店アリタシ

臺北市京町二丁目

東京　株式會社鈴木商店

臺灣配給所

男省吾儀病氣入院中ノ處藥石無効本日午前八時十五分死去致候間此段生前辱知諸賢ニ謹告候也

追テ葬儀ハ本月十日午後二時[illegible]寺ニ於テ佛式執行可仕候

昭和十年十月八日

父　藤田新吾

親戚總代　黒田兵二　黒田松藏　樋口友吉

友人　高橋四郎　奧村文市

代　長谷八太郎　尾辻國吉

邱雲鵬儀京都帝大經濟學部在學中の處去る九月十八日京都の客舎に於て宿痾の喘息に心臟痲痺を併發し藥石效無く急逝仕候

追て本月拾日午後參時[illegible]にて告別式相營み可申候間此段辱知諸彦に謹告仕候也

昭和拾年拾月八日

男　妻　實父　親戚總代　友人　總代

施施邱施蕭盧施陳許郭陳

徹　氏秋　既禎秀水阿福玉　秀文

三鶯明益城生山龍順火榮郁

鐵道受驗就職

國有鐵道從業員一萬人募集發表あり志望者は本會[illegible]にて學び受驗合格せられよハガキで申込次第[illegible]本及就職案内無代進呈す

東京市[illegible]二ノ三五　東洋鐵道學會

學習に大切な頭の藥　ノーシン

パッキングケース　衣裳函

便利經濟な衣類整理函

タンス・コウリ・カバン代用

輕くて、強くて、便利な合理的經濟の荷造函

◇使はねば損！

運賃に於て三割減

費用に於て三割減

現品は臺灣博覽會にて御覽下さい

本社　大阪市北久寶寺町貳

聯合紙器株式會社

電話船場（一五八〇番）（一五八四番）

肌の荒れ止め　化粧下　髭剃のあとに

プラターム

製造元　プラトン株式會社

發賣元　中山太陽堂商品部

あなたに永遠の美肌をお約束する――

泡が美を生む

牛乳石鹸

No. 334　共進舍石鹸株式會社

斯界之權威

尾上式肥料粉碎機

台灣博覽會名古屋館ニテ實演中

大豆粕粉碎機

肥料飼料粉末機

特約店募集、說明書進呈

尾上商會

名古屋市中區不二見町

電話南二五六番

國防受難の活歴史

元寇（55）

藤井眞澄作
齋藤五百枝畫

辻斬の達人（四）

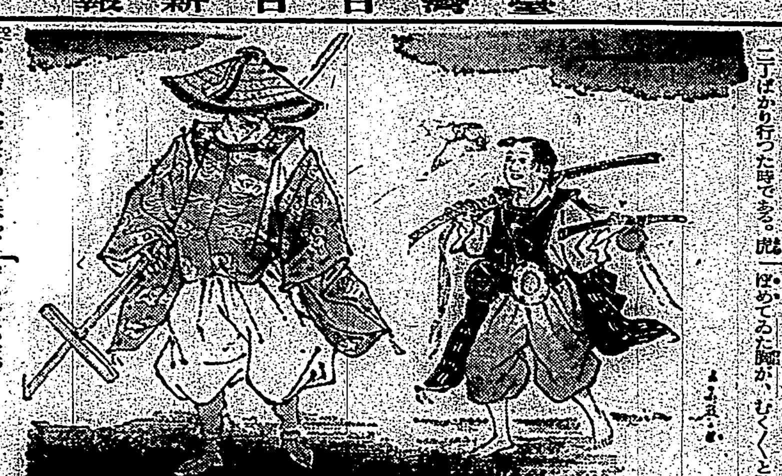
この碌木棒は、その頃はやつた高足——今でいへば輕業師が、それに上がつたり昇つたりして、いろいろな藝をする棒で揃へた十字形の堅い棒である。

その堅い棒で、太刀打の達人にしたたかに擊たれたのだから、堪つたものではない。大男の蒙古武士は、そのまゝ失心してしまつた恐らく即死したのであらう。

不思議なことには、碌太郎のつひ今まで、がくりと前へをりまがつてゐた腰がすつと伸び、すぼめてゐた胸がずつとひろがつた。そして、後を見ず、すたすたと元氣よく歩き出したのである。

「行者様、行者様、どうぞゆつくり歩いておくれなさい」

二丁ばかり行つた時である。



虎寇が、苦しい呼吸をつきながら、後から呼んだのである。

碌太郎、立ち止まつて見ると、虎寇は何か長い物を、重たさうにかついで、ヨチヨチとやつて來て居る。

「何うしたのか。賭でもうけたのではないかな」

「いや、何うもしませぬが、こ、これを占領してやりましたのでな大きな太刀と、それから脇刀で、へい……。近所隣では食べ物がなうなつて、餓死しとる者が多數ありますのにこんな立派な物をみすみす捨てておくのは、勿體ないことでございませう、な、行者様……」

「餓死しとる者が多數ある……」

「それや、珍らしいことでもなんでもありませんがな、かういふわたいの家にも、明日の食べ物がないのではございませんかな。それに姉さんのこともありますよつてな……」

「おお、さうであつたな」

碌太郎、はつと氣附いた。わざわざ人目を忍んで自分の家をたづねて來たのは、虎寇の姉が蒙古に奪られるのを助け出すための金策——ではないか……と。

折角來てみると、自分の家はあぶれものに襲はれて、母と妹とは行方不明。しかもそのあぶれものの後ろには、蒙役が居つた……と聞かされたのである。

直りかけてゐた魂の傷が、むざんにもゑぐり出されたのだ。傷をうけた時よりも、それは痛かつたに相違ない。

金策のことなど、すつかり忘れてしまつたのも、無理はなかつた。

丁度そこへ、蒙役の大男がのつこり出て來たのが、運が惡るかつた。それに向ふから喰ひかかつたのだから、それこそ、無意識の裡に一擊を與へたのである。

一擊を與へた拍子、不思議なことには、魂の傷のいたみが、すーつとひいたやうに感じられたのである。それでがくりと前へをりまがつてゐた肩が、すつと伸し、すぼめてゐた胸が、むくむくとひろげられたのだ。

「姉さんは、その太刀と脇刀くらゐで、助け出されやうかな」

「さア、わたいにはよく解りませんが……」

その戻り道、偶然か必然か、更らに二人の蒙古武士が、同じやうに碌木棒によつて擊ち倒された。そして、都合三本の太刀と脇刀が、ごみため路次の裏數から、おどけ神樂師の家へ、運びこまれたのである。

翌日になると娘のお梅が、母親に伴はれて戻つて來た。お梅は蒼い顏をして、ひどく瘠せほつれてゐたので、直ぐ夜具を敷いて、寢かされた。

晝過ぎになると、近所隣から、そこいら一體が、急になんとなくざわめいて來た。

「有難いことちや。これもまたイカヅチ様のお惠みかいな」

隣家の老人がたづねると、辻神樂師は陽氣なおどけ聲で答へた。

「いやいや、こんどのはイカヅチ様やないらしい。イカヅチ様よりや、もつともつとおえらいお方……さうや、武蔵坊弁慶様のやうなお強いお方の、お惠みでござらうかなう」

ここに國あり

地圖にも見落す

芥子粒ほどの國々

最小は人口たつた二萬人

世界地圖を先づひろげて、ウント小さな國は——と探して見ると、その國の名を見つけるだけでもなかなか難かしい。

ゼネバ會議などで大國のかげにかくれて、端役をやるといふ所謂小國なども、モナコ、リヒテンスタイン、などの極小さな國に較べれば何十倍もある國土をもつ大國であつて、大中諸國それぞれの間に小豆粒の樣にはさまつてゐる可愛らしい最小國は、各國睨み合ひの御時世の中にも、案外平和な春夏秋冬を送り迎へてゐるのである

では、世界の最小國とはどんな國だらうか……ローマ法王領は別として……

×　×

モナコ　これはヨーロツパばかりでなく、世界中で一番小さな國として知られてゐるし、モナコを知らぬ人でも、モナコ唯一の觀光地、南歐のパラダイスとも云つたモンテカルロの名はあまりに有名だ

モナコ公國といふのは、佛國アルプ・マリチーム際に圍まれた地中海岸のモナコ灣に面した小國で、年百萬人の避寒客、避暑客がありカーネーションの花も咲き亂れるといふ平和郷、また歡樂境である

面積は二十方キロで人口は二萬、これが玩具の國モナコを組織してゐるわけだ、今から四十五年前までは、絕對君主國であつたが、一九一八年から事實上フランスの保護國となつた、立法權は國土と國民議會にあるが、この國民議會は普通選擧で選ばれた二十一人の議員からなつてゐる

×　×

面白いことに、この國の國費は殆ど賭博税からなつてゐることで、これは世界唯一といへども他に例はない

モンテカルロには公立賭博場があり、つまり國土が國家を一賭博會社に託して一定の税金を取り上げる、そして、それが國土の內帑金ともなれば國費にもなるといふわけ

もつとも國費の中には年百萬以上の觀光客がバラ撒いて行く巨萬の金も含まれてゐる、外國から集まる賭博來遊者は、每年百五十萬人といふから豪勢なもの

そもそもモナコが世界一の賭博國となつた理由といふのは、今からザツと八十年前、賭博名人の二人デブルスとルヘブルが、モナコ町（いまの首府）にカジノを設けて人氣を博し、一躍巨萬の富を獲たのが、賭博繁榮といふことになつたしかし表面は海水浴場、ダンスホール、浴場、香水と火酒の氾濫する歡樂の國土を裝つてゐる

モナコの首府はモナコで人口約五千の小さな町、だが、その海面上七十五メートルの岩盤上には、世界的海洋學者であつたアルベート一世公の建設した有名な海洋博物館があり風光明媚と相俟つてゐる

×　×

モナコ灣の北岸に面したモンテカルロは人口一萬四千で氣候がよく歡樂の都として、また保養の都として全歐の公園の觀がある、そのほかにモンテカルロと殆ど同人口をもつラコンダミン町がある

サン・マリノ　共和國でアドリヤ海にのぞむ伊太利アペニン山中にある、面積は九十八方キロ（日本の石垣島の半分にも足りない）人口一萬の恐らくはモナコ公國に次ぐ小國であらう

國內は山また山で九百米以上の高原地帶が大半であり、農牧、家畜、洋酒、建築用石材を產する

政治は六十名の一般投票で選出された者が當り、その中二名は六ケ月每にカピニ・レゼンチ（攝政）の任に就き行政權を行ふ、また、この國はヨーロツパ最古の國といはれ、地の利を占めてゐるので未だ曾て大國から征服されたことがないといふ、しかし現在はイタリーの保護を受けてゐる

首府サン・マリノは城壁で圍まれ住民は貴族、市民、農民の三階級に分れてゐる

アンドラ　アンドラ公國はピレネー山脈の山中にある、面積は四百九十五方キロ、人口は約一萬人である、この公國は西班牙僧正の主權下にあつて行政權は六敎區の各首長があたり、政務を牽してゐる、やはり、地勢が高峻で牧羊が主だ、首府はマンドラで、町の人口が即ち國の人口といつてもよい

×　×

リヒテンスタイン　リヒテンスタイン公國の名はあまり知られてゐないが、同じヨーロツパの地圖を中樞にさぐつて見ると、墺太利と瑞西國境に挾まれて出て、ライン河の上流、アルプス山地を出て、ボーデン湖に注ぐ間に小さな平野が目にとまる

×　×

これが面積一五九方キロ、人口二萬といふリヒテンスタイン公國なのである、シエルレンベルヒ州とバズーツ州の二州とからなり、ライン河が氾濫すると全國土が浸水するほどだ

一八六六年までは獨逸聯邦の一であつたが、後ち墺國の屬領となり今から十八年前に獨立を宣言した

一九二一年瑞西との條約で郵便事務の管理を瑞西に委ね、關稅同盟をも結んでゐる、軍備はなく議會は一院制で十五人の議員からなり

リヒテンスタイン家が實權を握つてゐる

リヒテンスタイン家はオーストリヤで有名な公族である、とにかく世界大戰中は中立を守り、一八〇〇年以來の國歌「ドイツ、ラインの涼に」を謳歌してゐるが、ハプスブルグ帝室の滅亡に伴ふオーストリヤ政變に逢つてから孤立の狀態にあり、現在は瑞西、墺太利の二國勢力下にある、また國費のすべてはリヒテンスタイン大公の內帑金によるものだ、首府はバズーツで人口五千である

ルクセンブルグ　ルクセンブルグ大公國は佛、獨、白三國に挾まれた面積二五八七方キロ人口三十萬で最小國中の大なるものであるが、もともと農業が發達した爲、ハプスブルグ家の領土だつたのが後、イスパニヤ、オーストリヤ、フランス、ドイツ等々の領土に移り變つたが、一八六七年ロンドン條約の結果永世中立國となり、白耳義の貨幣を通用してゐる

ルクセンブルグ大公の下に四人の政務總監と十五人からなる國民會議が政治をとつてゐる、產業の主なるものは農業で、鉄鑛及び鋼鐵約二百瓩を產し、牛八萬頭、豚九萬頭を有してゐる、又鉛、アンチモンも多く產する

×　×

首府はルクセンブルグ國の南にあり、人口六萬人アルゼツト河に跨がり、歐洲大戰當時はドイツの占領に委ねドイツ軍大本營の所在地となつてゐた、その南方にエシユ市があるがこれは礦業地の中心で人口は二萬である（S・K・O）

松竹オール・トーキー

「雪之丞變化」

十日より第二世界館

東西の朝日に連載した三上於菟吉の「雪之丞變化」を、伊藤大輔が脚色し、衣笠貞之助が監督映畫化せる大作、相反する素質を有する二人の監督が、一人は脚色し一人はそれによつて映畫化すると云ふところに非常に興味がある、また下加茂、蒲田、右太プロ、新興寶プロ等の各スターが大顔合せをしてゐる點も、時代劇のファンにとつてはたまらない魅力であらう原作の筋の面白さが映畫的なところにあるのだから衣笠、伊藤、林の三トリオによつて完成せる本篇は時代劇映畫中の傑作と推してよからう

今回上映される物語の一篇は——美貌の若女形雪之丞の胸には親の仇をうつ大望が秘められてゐる、彼の父松浦屋清右衞門は長崎に聞えた豪商であつたが、時の長崎奉行とその一味の奸策に陷り悲慘な最期を遂げたのであつた

雪之丞の大望を知つてゐるのは舞臺の師匠中村菊之丞、武藝の師匠脇田一松齋、文學の先生孤軒老人の三人だけである

めざす仇は、今この江戶で羽振りを利かせてゐるのだ、彼を妬む兄弟子角倉が敵方に出入してゐるのが少し氣がかりだが、一方當時江戶市中を騷がせてゐる俠盜の匪盜闇太郎が何故か雪之丞に好意を寄せてゐる

と云ふのであつて[illegible]は雪之丞と闇[illegible]熱演してゐる、中村座に於ける歌舞伎[illegible]の場など[illegible]の中によく[illegible]してゐるか[illegible]るであらう[illegible]の映畫に[illegible]

[illegible]

臺日聯珠

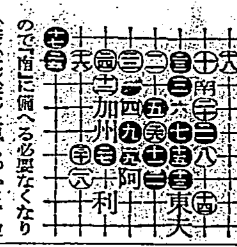
詰勝
新題 「南阿」正解（五）

鈴木七段審査

第八圖（三）の一策

▲（三三）の後「東」で四三

△白軍が（三二）（四）と策動して黑軍左翼の進出に長蛇一擊を加へたのは一見巧智の如くなるも之れが爲め右翼方面の兵力を失つた



ので「南」に備へる必要なくなり（七）（二）（三）と息もつかさず逆襲黑軍に凱歌揚がる

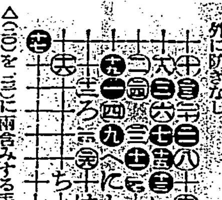
△（七）は「（三〇）（二七）阿夫」又は「（三〇）（二七）利加州」の四追の外（三一）か「阿」に引合む手があるので（三〇）を他に打つ良策は絕對にない、然らば（八）をどう打てば白有利に展開するか

第九圖（八）の一試

▲（二七）の後「い」にて四三

△（二六）を「ち」なら同じ

△（二五）は「（二六）へい」又は「ろ（二六）はにほ」及び「ろ（二六）はにへと」の四追を含んでゐるので以上の外に防ぎなし



△（三〇）を（三二）に兩含みする手もあるが（三一）を（三〇）に突防ぐといふ巧妙なる工策の逆襲に遭ひ白軍の企圖する凡てが潰滅する

以上により本案は不平等條約の利劍を振り翳して黑軍を制壓せんとしたるも正義に味方する天の威力に抗する能はず白軍はふくくの怨

入選者　澎湖路馬公街　信天翁

雜誌紹介

▲婦人（十月號）產兒制限の研究[illegible]

[illegible]

臺日案內

書籍
新刊 常用語辭典 定價一圓 郵稅八錢 臺北市榮町二丁目 新高堂書店

料理屋
生そば 壽司 辨金京町店 電四四參九番
壽司 梅駒 臺北市西門町 片倉通り（電話參四六〇番）
壽司 生そば 楠田屋 太平町壹 電壹貳五壹

內地土產
檢查濟 本場 麻豆文旦 臺北榮町楠田商會 電一六五六
名物 芭蕉煎餅 下江商店 御成町一ノ二六 電話九貳六番

寫眞
8ミリ 小型映畫時代來る コダック續々入荷 臺北市榮町 西尾商會
海に山に 八ミリ活動寫眞機を 臺北榮町二 フタバ寫眞機部

時計眼鏡
メガネは金光堂へ 見玉町派出所前 電話九五八番
金銀古地金高價買受 臺北日新町天上時計店 呼出電壹〇九四

樂器
中古ピアノオルガン 賣買 入 臺北老松町二ノ三 電貳四九參 山下

ラヂオ器械
ラヂオ 官府の爲百貨店原價提供 新型四球十六圓 本保證付 臺北錦町 電三一八〇 高野電氣

製靴商
運動靴はヒコウ靴 全島に販賣店 元臺北ヒコウ商會

雜件
德用 コークス 前村商會 臺北末廣町五 電話四參六八番
白蟻驅除 臺北市新起町 河西
熱帶魚、小鳥、軍用犬 建成町一丁目 山商店
博多 裝飾面金と額緣は 京町二 學校美術社 電四一四〇番
質流 金銀時計 洋服と古著 臺北新起町

アームス印 プレスー
輸出 移出 販賣
大阪市南區內安堂寺町二丁目
川下靜商店

グリコ
タベテルノガ ホ、ベタデ ワカル

キユーピー マヨネーズ

高級植物性油を配合した
作用緩和で肌膚を荒さぬ
○ ミツワ石鹼

本舖 東京・兩國 ○ 丸見屋商店

少量を溶いても微細い泡沫が豊に泡立ち作用が緩和で後に石鹼分を殘さぬ

○ ミツワ石鹼 はヌラつかずガサつかず手觸り柔軟と整へ最後迄同じ調子に使へて經濟第一

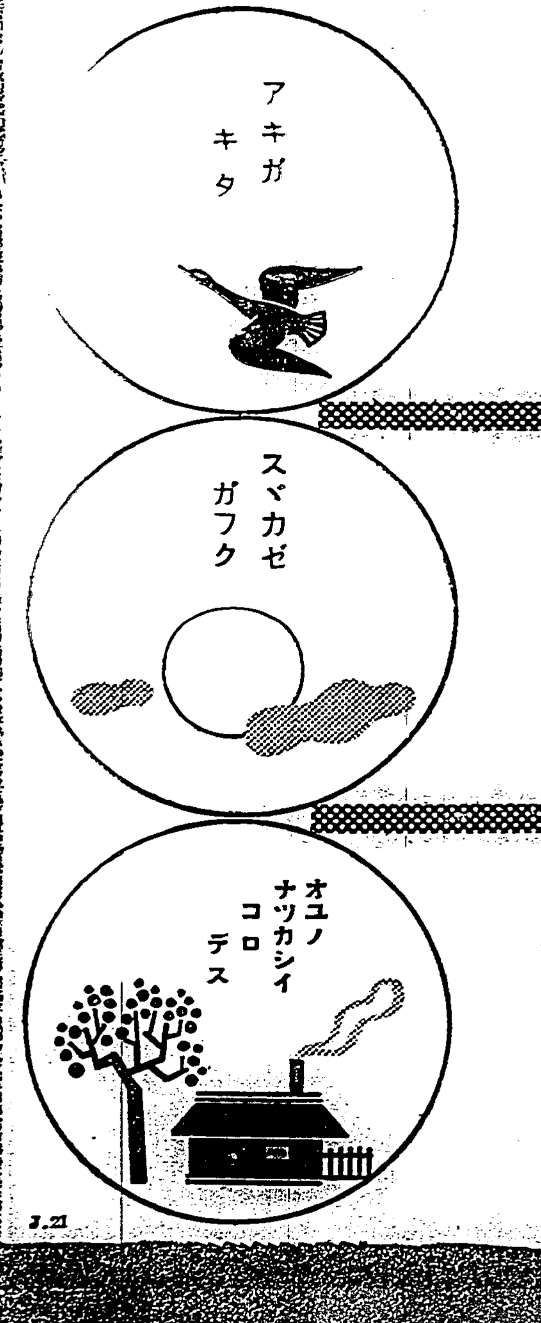
家庭經濟の
標準實用品

御婦人や柔い小兒の肌膚に最適です
肌やタオルに魚の樣な生臭い臭氣を發する事がありません。

秋は
石鹼の選擇
が肝要です

不斷の品質向上の爲に、ミツワ化學研究所に於て日夜研究に盡しつゝある技術家諸氏
理學博士
藥學士 小平勳氏
農學士 河村正滋氏
工學博士 三宅大郎氏
工學士 野中正夫氏

家計簿から ミツワ石鹼は他の安價の品と比較すると買ふ時は値段は高いが之を家庭で常用して一ヶ月の石鹼代を家計簿で見ると安價の石鹼を用つてゐた時よりも支拂金額が却つて小額で其割安なのに驚く事實から家庭經濟家には之に限ることが認識されるのであります。


アキガキタ
スヾカゼガフク
オユノナツカシイコロデス

南洋拓殖會社
督府計上明年豫算
半官半民資金二千萬圓

督府臺灣始政四十周年。網羅有力臺灣關係產業資本家。以資金三千萬圓。設立拓殖會社。於臺灣開發史上。劃一新紀元。該會社之設立。於我國防產業上。極爲重要。設立要項。一、組織半官半民株式會社。一、名稱爲南洋拓殖株式會社。一、資本金三千萬圓（內半額爲臺灣總督府現物出資。半額爲民間出資）。又督府計上明年度豫算。豫算若通過。則來議會終了後之明年四五月間。必見實現也。

航空郵便
辦理受付
設置專用函

開進臺灣。于七日午前中全島各主要都市。設置二十一個新式航空郵便函。臺北市驛前。榮町郵便局前。西門町自働電話前。永樂郵便局前。京町本局前。總督府構內等六處。基隆二處。新竹。臺南。臺中。嘉義。高雄各二處。屏東彰化各一處。該郵便函。平常與一般郵便函。同時開函。于飛行機出發當日。臺北于午前七時半開函。臺北郵便局。對航空郵便利用者注意如左。一、料金。航空郵便物料金。如既報航空料以外。要普通郵便料。故寄內地書信。至十五瓦（四匁）三十二錢。至三十瓦（八匁）六十六錢。信片十六錢五

聯盟理事會
初次非公開

壽府七日電。國際聯盟理事會。七日午後四時（臺灣時刻午後十一時）。先非公開。議長司會。其照十三國委員會規約第十五條第四項意神紛爭報告草案及六國委員會侵略決定報告。且以各國領事報告爲基礎。意神戰鬪狀況。情報披露。直至同四時四十五分。討議如左。

一、意國代表。自初反對公開會議。卽該代表。以理事會。發表五時公開會議。對議長嚴重抗議主張如左。

一、意國代表。關六國委員會戰爭事實報告。與本國政府相商。先理事會之行動。以當事國之意見。必要研究。

一、非然乎矛盾之戰報。爲主體之協議。非公開爲適當。要求理事會。延至八日。議長與事務總長。協議結果。先於豫定會議。自四

厘。航空料與普通郵便料金不足。不爲航空辦理。如一般郵便。以船便送遞。二、航空郵便受付及截止時刻。本局受付時間不拘。而市內無集配局。與一般郵便。同于每日午前八時至午後八時（日曜祭日至正午）。截收時刻。市內一般郵便函及無集配局。于前日午後八時。航空郵函。于午前七時半。本局前郵便函。于午前八時云。

臺中市官民
協議祭典

臺中神社大祭典。並臺中城隍祭典。本年適値臺中四十週年。及地方自治制實施。在住紳商。欲盛大舉行。將前年之兩日。擴張爲四日。卽十月二十七八日。擧神社祭典。二

臺博島都流落金項
大概約千萬圓以上
會場財貨三百萬圓

臺灣博覽會。于臺北市。落下金項。果有若干。據一部之概算。內地其他島外客。按一萬五千人。每人開費三百圓。則有四百五十萬圓。而島內延入場者。假定爲百萬人。各使用五圓。則有五百萬圓。兩者合計。約一千萬圓。若入場者百萬平均開費十圓。則有一千五百萬圓。此金額恰與今春熊本博比

時先開非公開會議。非公開會議時。英意兩國代表。論爭猛烈。蓋意國代表。力避公開會議。爲人指摘其爲侵略國之非。要求非公開會議繼續。及會議一日延期。英國代表作色反對。主張既定議事方針。爲十三國委員會。六國委員會一致所決定。今不得遲。因當事國一代表希望。而使變更。必照豫定公開會議。而求兩當事國代表出席。神秘國代表說之現地狀況。反對理事會如何遲延。強硬主張。爲是議長爲形勢緩和計。提議除兩當事國代表外。非公開理事會繼續。委員會議長支持之。英國代表強硬反對。主張必公開會議卽開。空氣極度緊張。位一時休憩。

第二次非公開

休憩中。決定非公開會議再開。其爲第二次非公開會議。決定所意國代表之要求。討議六國委員會報告意國代表。表明態度。同

十九。三十日。擧城隍祭典。城隍祭典委員長。藤田市尹。求邀祭典委員。去七日。午後七時。在市民館。開協議會云。

第一會場邊
公園整頓

臺博第一會場邊三線道路橢圓公園。卽銅像前諸樹木。低仰不齊。或過繁茂密集。茲因觀光客將擁至。乃自日來掘去。或移轉位置。八日夜徹夜整理。遍地鋪流砂。栽以青草云。

臺東出品協會
暫借家屋
實費供宿泊

臺東廳出品協會。于臺博開期中。爲圖往臺北觀光便利。決定在臺北市內千歲町（軍司令官々邸後面）。暫借一戶八疊二間及六疊二間。以實費提供廳民宿泊。又第一會場內。設置臺東廳案內所。照料參觀者其他便利。故廳下住民參觀臺博者。多數利用云。

肩。一面博覽會關係之會場施設物。及興行物。賣店。休憩所等之建物出品物評價額。大略有若干。假令全會場。博覽會直營館或各特設館。約四十處。每處按三萬圓。則百二十萬圓。以二萬圓。則八十萬圓。將兩者折衷爲百萬圓。其他賣店。休憩所。小興行物等。約百處。各處財產。平均推定五千圓

六時四十五分。開公開會議。

一、意國代表。就六國委員會報告。認意國見解有提示必要之時。得以隨時提出理事會。

一、若七日提示不可能。可於次回提出理事會。

一、自數日前。軍事行動繼行。此際理事會。公開會議。絕對延期不得。

公開會議

理事會公開會議。含有戰爭事實所關認定之六國委員會報告書。照當事國除外規定。滿場一致贊成採擇。七時半散會云。

六國報告書
十三國可決

壽府七日電。十三國委員會。七日午前十一時半。開秘密會議。檢討六國委員會提出報告書。修正採擇。報告書內容如左。

一、適用聯盟規約第十六條制裁規定。事實上之交戰狀態。不須公式佈告宣戰。

凡五十萬圓。而博覽會及協贊會支出之經費豫算百四十二萬圓。按爲百五十萬圓。前述主要施設物百萬圓。小施設物五十萬圓及博覽會豫算百五十萬圓

北白川宮御駐營
記念碑擧除幕式
八日午前莊嚴擧行

本島鎭護神北白川宮能久親王殿下。于明治二十八年六月十一日。入臺北城。四十九日間。御駐營于現在南署橫側。爲本島統治之發祥。遂以是爲極有關重之史跡。籌建記念碑。乃由市內銀行會社及諸官民醵金一萬六千圓。自四月十六日。建設北白川宮能久親王殿下御駐營記念碑。業于此次竣工。爰于八日午前九時十五分。由多數官民參列之下。莊嚴擧行除幕式。一同既就席。修祓除祭降神。獻饌。神官祝詞。永島市營繕課長工事報告。松岡市尹式詞。次中川總督。寺內軍司令官。玉串奉奠。繼文官總代平塚長官。武官總代荻洲參謀長。民間總代松木電力社長。及工事包辦人等。以次奉玉串拜禮。由是撤饌。神官行昇神儀。同四十分。閉式。是日參列重要官民。約二百餘名。頗呈盛況。

臺東出品協會
臺博出品
網羅六十點

臺東廳出品協會。關臺灣博覽會出品物。網羅廳下特產物。土產品。工藝品

一、實際在交戰狀態。若然則有無違反規約第十二條。第十三條。及第十五條。委員會。自十月三日。集意神兩國政府所致電報。而爲分類。再檢討十月三四兩日發生事件。此等事件。照理事會提出規約第十五條報告書起草前發生者。

一、各聯盟國。有照規約第十二條。第十三條。及第十五條之紛爭。仲裁裁判之司法的解決。或附理事會審査之義務

含有戰鬪國事實認定
勸告兩國報告書
理事會滿場一致採擇

壽府七日至急電。聯盟理事會公開會議。採擇其照十三國委員會起草規約第十五條第四勸告所告報告書。意國代表反對投票。神秘國代表。贊成投票。皆以紛爭國之故。可否不妨採擇成立之旨。第十五條有明文故之。當事國以

三者合計。實至三百萬圓（或料有以倍亦未可知）。卽此財貨。包藏于博覽會場。如是大規模博覽會。在內地亦未嘗有也。

計六十點。卽米十點。落花生三點。瓊麻五點。苧麻三點。苑納二點。蜂蜜二點。鷄卵二點。割藤一點。椰子一點。木材二點。蓪草紙三點。餅四點。工藝品二十二點。

竹南保甲聯合
建事務所續報

竹南保甲聯合會。去七日假國語講習所。開會議。有田中巡查部長外數名臨

東高間自動車道路
按十五日復舊完工
臺博觀客得全島一週

本島一週道路。最近愈覺重要。由臺東至高雄自動車道路。爲臺東廳管內。因八月暴風雨。被害不少。迄今自動車。尚不能往來。因鑑於博開期。觀光客誘致及地方繁榮策。緊于復舊有大關係。乃與隣接高雄州。種々折衝。一面傾注全力。急于復舊作業。按來十五日。管內全部竣功。得驅馳自動車。爲是東部觀光者。自北至花蓮港。探勝太魯閣。後乘汽車到臺東廳。轉乘自動車觀沿岸風景。及眺望大洋白浪。直至鵞鑾鼻。俾以臺灣一週。而臺東自動車

一、規約第十二條。仲裁裁判官判決。或司法裁判官判決後。或聯盟理事會報告後。三箇月經過。不論何時。禁訴戰爭。

一、兩國在國際協定範圍內。以在其領土內。自衞處置爲理由。無視他聯盟國。照聯盟規約之義務。實非正當。

一、委員會。想起意神兩國俱爲不戰條約調印國之事實。

一、意國政府。訴諸戰爭違反第十二條。

外十三國代表。一同贊成投票。議長直宣告報告書採擇云。

神秘國電請
國際赤十字社
每月給五萬磅

壽府七日電。神秘國政府七日電請國際赤十字社。

席。先協議會長提議事項。次石木受持巡査。關保甲事項。注意一場。陳庄長說明新竹城隍廟祭典。及競馬等。終決定建保甲聯合事務所。工費五千圓。並得利川爲集合所之大規模。該設計及工費負擔方法等。選六名委員。準備一切云。

臺南警察署
嚴飭腕車夫

臺南警察署。因臺博將開。對於街道之美化。與接客業者之約束。三令五申。力爲注意。促其自覺。去七日朝。由警察官出向所轄之腕車駐車處立察。就檢車輛。如屬汚損者。則令停業。服裝亦論整飾。市民有望對諸車夫須嚴爲訓戒者。蓋南市惡車夫之跳梁。比々皆是。行旅多爲所苦云。

會社。與恆春自動車會社連絡。往復皆在州廳界換乘云。

北門自治支會
分區聯合
擧發會式

北港郡此回基于臺南州之指示。設立臺南州自治協

鳳梨合同會社
陳情農場合同統制

全島鳳梨工場合同。一掃積弊。以資斯業發展。創立合同鳳梨會社。本年六

供給傷病者運搬飛行機。及野戰病院。並其職員。每月費用五萬磅云。

對華政策
具體實現
第一步實行

上海七日電。近且開中華南北總領事會議。並全華武官會議。傳達岡村少將守島課長所携我對華政策根本大綱有三。並爲說明如左。

一、日華關係根本調査。以日華滿三國積極提携爲眼目。

二、中華內地。及邊境地方。赤色勢力之浸潤。日本有絕大關心。日華滿三國協同。努力防衞確立華北特殊地位。

三、爲擧日華積極提携之實。而期全華排日抗日之絕滅。

台更協議具體方策。並以積極的日華滿國提携。作爲。同。施行具體的實現第一步云。

會。北門支會。去五日午前九時半。在佳里公會堂。盛擧分區聯合發會式。會員四百餘名出席。會開。首由支會長。白仁北門郡守。朗讀式辭。後林登祿氏。起立宣誓曰。本日際此發會式。吾等自治會員。願欲同謀。地方行政健全發達。致國家興隆。基礎鞏固。僅在一宣誓。繼而林田內務部長述祝。一旦閉會。復繼開北門支會分區長大會。間有佳里街。平柳緣壽氏。西港庄蔡大斬氏。將軍庄。吳慶祚氏

臺東廳闢臺博施設
十日鄉土館開館式
知本溫泉內外整備一新

臺東廳。乘臺博開期機會。欲誘致多數外來觀光客。宣傳紹介廳下文物。產業諸事情。廳當局諸施設。經已整備。卽臺北本館出陳特殊產物甚多。及于第一會場內。設置臺東廳案內所。兼卽賣廳下土產品。及配布紹介廳下小册子。並爲旅行者便利。一面在本地設鄉土館。內本館別館。岡小屋。裝飾及陳列完了。鄉土色甚見濃厚。訂來十日擧盛大開館式。又旅客休憩所之知本溫泉俱樂部。增築及內外裝飾等全部完工。凡各種娛樂器具。全部集齊。對投宿客。極力接待之也。

月十六日。創立總會既終。茲已成立。目下臺灣鳳梨罐詰製造事業。而同社獨占。但農場方面尚未合同。會社與生產者間。往々紛糾不平。夫工場雖合同。他日農場若不合同。亦難相依並濟。當局與會社創立實行委員。既準備農場合同。星野氏以下數名。七日出北。到殖產局。訪奧田特產課長及中瀨殖產局長。陳情以從來懸案之鳳梨農場合同爲一。使爲工場合同會社之姐妹會社。將來兩者爲單一會社。設立生產。製造。販賣一貫之大合同會社。請殖產當局善爲指導。如是則農場合同。綜合的大合同會社。將來定見實現也。

體協臺中支部
詮衡選手

朝鮮。滿洲。臺中。對抗陸上競技大會。來二十三日。新嘗祭日。將開於臺中市。水源地競技場。對此。臺中代表選手之銓衡。將體協臺中支部。陸上競技部長。二宮力氏。委囑十名銓衡役員。訂本九日

北門庄王廷氏。學甲庄。郭秋煌氏等。各發表自治協會。分區長所感。正午閉會。移開祝宴。

州署團勝
對抗野球豫選

全島都市對抗軟式野球大會臺南豫選會。去六朝十時半。由臺南市軟式野球協會主倡。臺南州署團與臺南醫院團。在臺南公園決賽。結果七對三。歸州署團獲勝。是則出場北上之臺南市代表團。決定爲該團。至下午一時半告終。

午後三時。於州廳會議室。開第一次銓衡役員會。將銓衡二十名選手云。

彰化媽祖
七日續延
附各優勝團體

彰化市媽祖祭典。第二日卽七日。是朝天氣淸涼。隣接諸郡市。接踵而來。比較前日更多。市內混雜殊不勝言。正午煙火爲號。午後二時半。由公園內出發。巡迴市內各處。午後五時始閉。在公園內。由小山市尹。對左記入賞者。各贈與優勝旗及賞狀賞品。七時解散。

▲團體賞　一等賞蔬商團。二等賞綢布商團。三等獸肉團。

▲意匠賞　卸市場大漁船丸外六團。

▲藝閣賞　一等賞排風大破天門陣。自動車團。同李老君大破黃河陣　蔬商團。二等賞美人宮中孑試馬。雜貨商團。同取回魂草。鮮漁團。三等賞歐冶子鑄劍。五谷團。同大鬧水晶宮。獸肉團。

北門郡浴海虱目塭
養魚業者俱獲厚利
爲不受風水害及魚價高持

北門郡。沿海一帶之虱目魚塭。達百數百甲。本年度。不受風水害。養魚成績。非常良好。致一般魚價大漲。虱目魚市價。亦維持二十一二錢左右。比較昨年。加昂有四五成。是以養魚業者。俱獲利甚厚。據郡之所査。本年之收獲量。約在四百萬斤以上。價格則達八十萬左右云。

宜蘭公運動會

既報。宜蘭公學校秋季運動會。去六日午前九時起。開于該校校庭。定刻揭揚國旗。合唱君代歌。久保田校長。述開會辭。合唱運動會歌後。開始競技

南州聯吟
大會誌盛
在麻豆公會堂

南州聯吟大會。去六日卽舊曆重陽佳節。午前十時起。開於麻豆公會堂。州下吟友。七十餘名出席。首由洪子衡氏。唱開會辭。繼則白鷗社長吳萱草氏。對各地吟友述謝。其次南社長。趙雲石氏。起述感想。後移入議事。擧李步雲氏爲議長。協議事項數則。滿場一致可決。次推薦趙雲石。蘇櫻村兩氏。爲首唱詞宗。洪鐵濤。陳文石兩氏。爲次唱詞宗。題擬菊花宴七陽七律。爲首題。曉風一東七絕爲次。午後三時交卷。榜發。首元爲方非。南葉所獲。次爲袖雲。步雲南氏所得。各分呈贈品。六時更在日春樓。盛啓吟宴。八時盡歡而散。

屏東郡醫師會
七日發會式

屏東郡下醫師會。發會式去七日。午前十時起。由

乘自轉車遇自動車
在和美間慘被轢死
拘運轉手在彰化署嚴究

月六日午後十時半。彰化和美間產業道路上。彰化和美自動車商會。運轉手賴昆榮。年二十九。操縱中四一五號。載客三十名。時速二十哩。疾走而來。有彰化郡和美五四番地施宗年十六。乘自轉車而歸。被車轢倒在地。頭蓋底骨折斷卽死。警察署接報。偕野口公醫。急赴現場檢證。並拘昆榮到署。嚴究中云。

捕自轉車賊

屏東警察署。洪巡查。去

及遊戲。午前中三十二回。午後三十回。其中有種種餘興。頗得觀衆喝彩。是日競爭。分紅白兩組。紅組得點三二五點。白組得點三三五四點。優勝由白組所獲。後擧修了式。是日各界人士。多數往觀。極呈盛況。

本公司徵詩如左。一、詩題（運搬據詩）。一、詩體七絕韻不拘。一、詞宗未定。一、期限昭和十年十一月十五日截收。右右

田村州衛生課長。矢野屏東郡守。森警察課長列席。開於屏東郡。里港信用組合樓上。規約制定審議。役員選擧結果。始由田村衛生課長訓辭。矢野郡守祝辭。迨十一時閉式。繼此於該處。開懇親宴。十二時半。盛會裡散會。

岡山郡各庄
文盲講習

岡山郡下各庄。議員選擧有權者數。大體如左。▲岡山庄九二三。▲楠梓庄七九七。▲燕巢庄四一一。▲田寮庄五四九。▲阿蓮庄四三〇。▲路竹庄七二〇。▲湖內庄九〇〇▲彌陀庄一、三三五。全郡下人口十四萬一千四百十二人。其中有權者六千七百九十八人。其中內地人二百八十三人。本島人六千五百五人。有權者占總人口二成餘。而各庄文育者。計四千人。目下對此文盲者。於各地開五十餘處字母講習會。俾有權者。各能自書。務期可圓選擧完璧云。

七日。天色未明。在市內警戒中。見一擧動可疑少年。命其同行到署。取調結果。判明爲臺南州。北門郡。七股庄。大寮。二五四番地。黃榮芳。年二十六。自供去三日夜。竊取屏東市。屏東。六一八番地。王葛所有自轉車一臺。價格約三十圓。疑有餘罪。目下留置取調中云。

被姑虐待
飲魚藤自殺

豐原郡內埔庄屯子脚人。劉萬應之妻。劉徐氏阿金。年三十八。去六日午前五時。乘家人之隙。飮下魚藤汁。企圖自殺。被伊夫發見。急報于所轄派出所。潭谷警部補到現場檢視。乃命其埋葬。據聞原因。係被姑虐待。遂萌厭世云。

大溪
表彰功勞

大溪郡大溪街。去五日午前九時。在街役場會議室。開區總代懇談會。並擧行始政四十周年。功勞者表彰式。參會者五十餘名。受表彰者。陳吳煥文

二十名內酬贈。其三名へ。加贈運搬據詩半打。並將佳作編成小册子呈惠稿者。一、交卷處凡酬舞前林本泉收（宜蘭物產）某金。第二三回未到。想被居留支店爲藥行宜蘭藥品。逕與贈者中飽之也。（事有證據）錢且於藥用上。有用效力。能治何病。祈爲指教。（自知者）。

李國。江序抱。李傳庚。朝致。湯淸枝。鍾宮常。黃水。黃興。江大炎等十氏。各由吉田街長。授與表彰狀。然後磋商左記事項。一、地方制度實施。二、所得稅徵收。三、橋梁道路工事費所關。四、關于新竹州協贊會設立。五、博覽會參觀。六、大溪神社祭典。及初穗料徵收。七、第二期作之拔穫。八、鷄卵供給。九、菜佃契約勸誘等件。至正午散會。

州知事來

增田新竹州知事。月七日午後三時。初巡視大溪。受多數官民出迎。是夜開晚餐會於公會堂。頗呈盛況。

斗六
參列臺博

臺灣博覽會評議員斗六街長鄭沙棠。州協議會員兼信用組合長林訓示。實業協會副會長葉賓璧。商工會副會長黃天賜。信組監事王春鳳諸氏。訂來十日參列臺博開會式。

實地檢證

臺北地方法院古江判官。爲實地檢證。斗六街市場商安部出放火事件。七日來郡。

御遺跡祭

斗六郡莿桐庄。去七日午前九時。在莿桐御遺跡地。由藤郡守。山田庶務課長。張庄長。張林助役其他官民多數參列。盛擧祭典。

北港
米協總會

北港產米改善協會第二回定期總會。如既報去六日午前九時半起。開于信用組合會議室。立川郡守。高木庶務課長。關南州米穀同業組合理事蘇街長。其他來賓多數臨席。席上副會長宣告開會。王會長報告昭和九年度事業狀況。並發表州米所進行事項。並立川郡守蘇街長祝辭。然後役員任期滿了。以投票選擧。結局當選者會長王吟其氏。副會長人蕃氏。幹事賴木杞外九名云。

上映活寫

北港愛國婦人會支會。爲造就事業資金。去七日夜。在北港公會堂。上映活動寫眞。往觀者衆。

會事

▲稻江第一劇場內第一酒場。已選女給。日前該劇場除幕式時。以女給中之會爲發起者十數名。周旋其間。頗博好評。八日起開業披露云。

▲海山郡板橋信組理事林仁榮氏。此次榮爲農倉主任。前受板橋人士祝賀。去七日夜。並於板橋公會堂。爲開披露之宴。午後七時開宴。賓主歡飮至八時過散會。

▲淡南酒煙草賣捌人兩組合。定來十一朔九時。在專賣支局會議室。開聯合座談會。協議傳達會見學所關。及賣捌人組合理事會。並定刻總會之協議事項。與當局諮問事項答申所關。

人事

▲海山郡三峽分室刑事范榮珠氏。者番榮轉於臺北州刑事課。後任爲來自南署之邱裕氏。月七日午後五時。三峽庄民假同地信組事務所。爲兩氏開歡送迎會。

商況（八日）

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米
當限　中限
一〇、三四　不中
三五
三六
三七
二四車

▲二期蓬萊米
中限　先限
一〇、六〇　一〇、三五
六一　三六
六二　三五
六一　三三
六二
六一
八八車　六六車

期米

大阪期米前場

節	當	中	先
一	三一八六	三〇四三	[illegible]
二	三一八五	三〇四二	三〇二六
三	三一八〇	三〇二〇	三〇一九
四	三一七七	三〇二〇	[illegible]
五	三一七〇	三〇二〇	三〇〇九
六	三一六八	三〇二〇	三〇〇九
七	三一七〇	[illegible]	[illegible]
八	三一七七	[illegible]	[illegible]
九	三一七九	[illegible]	[illegible]
十	三一八四	[illegible]	[illegible]

東京期米前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戶期米前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

大阪短期前場

銘柄	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

銘柄	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

銘柄	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期前場

銘柄	寄	引
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	一二八、三〇
片倉	二五、一〇	[illegible]

紐育株式

スチール株　四四弗八分三
アナコンダ株　二三弗八分一

爲替

外國爲替相場

米日爲替　二八弗六四仙
米英クロス　四弗九〇仙八分三
英日爲替　一志二片三分一

神戶對外爲替

對米期近　[illegible]
同先物　[illegible]
對英期近　[illegible]
同先物　[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

十二月限　一弗七仙四分三
三月限　一弗四仙四分三
五月限　九四仙四分一

神戶豆粕

▲前場　[illegible]

砂糖

玖馬

二仙八〇

爪哇

直積	十月限	十一月限	十二月限	一月限
五盾九二仙二分一	五盾九二仙二分一	五盾九二仙二分一	五盾九二仙二分一	五盾九二仙二分一

大阪現物

三盆（〇）　一七圓〇〇錢
分蜜（M5）（B）　一七圓〇六錢
精糖（壘）　二二圓六〇錢
同（漢）　二二圓七〇錢
同（日）　二二圓六五錢
耕地白糖（A双）　二〇圓九〇錢

大阪淸算

▲前場　[illegible]

銀塊

倫敦現物　二九片二分一
同先物　二九片八分五
紐育現物　六五仙八分三

絲況

米棉　[illegible]
印棉　[illegible]

大阪綿絲

▲前場
十月限　寄　二〇七、九〇　引　二〇七、五〇
四月限　寄　二〇五、九〇　引　二〇六、四〇

大阪棉花

▲前場
十月限　寄　六一、三〇　引　六一、三〇

大阪人絹

▲前場
十月限　寄　六七、五〇　引　六六、八〇

橫濱生絲

▲前場
三月限　寄　八六八、〇〇　引　八七四、〇〇

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人　前野鏡右
發行所　臺北市榮町
臺灣日日新報社

廣告料
普通欄一行　八十錢
特別欄一行　二圓十錢
記事中割込一行　五圓五十錢

日の出

前號賣切！大飛躍の十一月號出づ　日本一發賣

『肉彈』の終篇

流血の丘　櫻井忠温

一中尉の身を以て畏くも明治大帝の拜謁を賜はれる光榮の『肉彈』！

日露戰爭後三十年、今春旅順の戰蹟を弔ひ、當時戰死者として一時は死體收容所に運ばれた著者が、奇しき運命の過去を、はげしき戰の過去を振返つて、感慨措く能はず、傷ける手にペンを執りこゝに世界的名著「肉彈」の終篇として發表した一字一句凄壯痛烈!!鬼氣迫り感激滿つ！單なる小說ではない、讀物ではない。正しく血で描いた貴重の名作だ!!

櫻井中尉死に瀕して運ばるゝの畫面

今回の肉彈終篇の發表は文壇でも大驚愕

私が生涯中最も感激した事實

●愛は死よりも強し（相馬御風）●落第はしたけれど（本多靜六）●燒打事件（石川六郎）

諸名士がとつておきの秘話・どれもこれも眞に感激そのものだ・

新編忠臣藏　吉川英治

大石內藏助の人間味と智謀ぶりとをよくも巧に描き分けたものだ・

現代小說　戀の海峽　小島政二郎

男と女を賭しての網手の仇戀、色慾由中との迫せる一家族の波瀾・

戰爭小說　翼の誓ひ　福永恭助

日〇戰爭の光榮と空軍の知識を中心に織り込んだ壯烈な小說。

西園寺公の片鱗

石渡氏が日本の大元老に仕へた少時にしての逸話お譲り探訪一記者である

大デパート內幕珍談會

三越・白木屋・松屋・松坂屋・高島屋・伊勢丹　諸店員出席

◇品貝の方々や名士の來店ぶり◇半日がかりで八億切る客◇デパートを通じて罰散となる◇食堂の見る風景いろ〳〵◇近頃の發戰所◇鑑つた萬引と珍奇デパート利用戰術◇場所やてもない珍談◇デパートの綠起と妙な遊ふお客氣質さま〴〵◇……等々

乃木大將の借金話　貴族院議員　永田秀次郎

律義な乃木將軍の借金に絡んで今度の選擧肅正運動について述べた永田氏一流の名論！

■働くことの歡び……新潮社長　佐藤義亮

■時事早判り問答……東日學藝部長　阿部眞之助

■男は度胸（說話）……小說家　長谷川伸

映畫女優の魅力　松竹蒲田撮影所長　城戶四郎

目か唇かお尻か將亦笑顏千兩か長年女優の養成に心胆をくだける城戶さんはどの女優はどこが魅力かをちやんと知つてゐる。この話し殿に興味津々！當代人氣女優の色艷を見よ

現代小說　珊瑚の簪　加藤武雄

思ふ人には思はれず來迫る珊瑚の結婚に戀れ、合縁奇縁ではせめてもの思ひ出に初の簪を愛人に與へんと胸の道を……

英雄小說　西鄕隆盛　山中峯太郎

名君島津齊彬公あり、早くも大西鄕の凡物ならざるを見拔く痛快な場面、英雄の大面目躍如として紙上に踊る山中氏近來の大傑作！

時代小說　妖雅傳　角田喜久雄

慶長の逸事が三名も現はれ、一方には行方不明の侍を探索する妖術あり、美男美女の愛慾と色と慾の渦卷と一興味の絕頂をゆく

花嫁學校　入學の卷　……和田邦坊

▣漫壇一人一話
▣學界の珍人物
▣漫畫の描き方
▣作家訪問グラフ

呪はしき結婚式が擧げられた、哀しかるべき新婚生活が闇の中への歩みであつた

映畫女優の味方ではない

私の腕白時代　鈴木傳明・邦枝完二・島田正吾
博士論文うら表……永見七郎

青春街道　海音寺潮五郎

戀と、侍の意地と、二筋道に行き惱む青年武士の心境、嵐の風雨の中に悲しくも散る花か？

時代小說　妻拾ひ說の旅　土師淸二　細木原青起畫

戰國の奇談、一人旅に出た男が路上で强い武士と見誤られて……えん〳〵の失敗搗句に美人の妻を得る痛快傑作！

エチオピアは負けない　岩崎榮

萬人を熱狂させる戰爭の話……伊太利に對するや否やこの記事を見よ、ナル程これならエ國は勝つ、とエ國びいきは云ふ……

青春五人男　サトウ・ハチロー氏の快篇

明朗青春男と美しい娘の物語

(宗祖物語4)

弘法大師　菊池寬

文豪の熱筆に躍如たる人間空海の大面目!!人生に生死問題の解決なくして何の安心ぞと遂に密教の本義を究めた慧界巨人の壯烈な難行苦行のありさまを描く

◎讀者に大懸賞あり

時代小說　戰國沸り武士　下村悅夫

この號にしてこの傑作あり……下村氏久しぶりの讀切傑作、痛快無盡の雄篇！

將棋上達の急所　大崎八段

手拍りの中途で相手が目を白黑する間に勝つてしまふ妙手！

▲漫才・丹下左膳　ミス・ペティ子
▲魚のロマンス――科學の話――
▲演習漫談（痛快にして一讀抱腹絕倒）　步兵少佐　武藤夜舟
大辻司郎のアメリカ便り
家庭よろづ重寶帳

魚釣り漫談　高村眞夫

父親が語る四人の花形

この人氣者を見よ！

■野球界の花形　若原正藏を語る（文　若原貞藏）
■映畫界の花形　山田五十鈴を語る（文　山田九州男）
■水泳界の花形　根上博を語る（文　根上長助）
■拳鬪界の花形　徐廷權を語る（文　徐廷奎）

定價　五拾錢

東京牛込　新潮社　振替東京一一七四二番

共學の制度と其の實際 教育に對する關心に適應せよ

一

　臺灣の初等教育上における特殊の制度たる共學の實際にあつて近來本島人子弟の希望者が激增しつゝある事は注目すべき現象である、昭和十年四月末日現在に於て共學を許可された者は二千七百十七人に達してゐるが臺北州下の如きは共學希望者の約半數を許可するに過ぎない現狀であり、以て共學熱の如何に高きかを知るを得るであらう、此の現象の起る所以のものは共學に依るときは公學校に入學するのと比べて格段の教育的效果を收め得るにあり、上級學校入學等に就いて非常な利便を感ずるのであるから共學熱の勃興に無理ならぬ次第である、而して又それは諸般の見地に於て喜ぶべき傾向であるとすれば、臺灣の初等教育上に於て重大な示唆を含む問題である。

二

　臺灣の共學の制度は幼年時代よりの內臺融和乃至同化の途を開くものとして非常に意義が深い、朝鮮に於ける初等教育は共學の如き制度を有せぬ事を考ふれば、臺灣は遙かに一步を進めた制度を有するわけであり、誇りとするに足る、而して共學希望者が多數ありながら、小學校の收容能力の關係上、僅かに其の一部のみに對して共學の機會を與へるに過ぎない事は充分考慮さるべきである、即ち共學希望者が年々激增するにも拘らず其の取扱ひは依然たりといふ事は果して臺灣の教育上に於て妥當なりと言ひ得らるゝや否や？固より一般本島人の民度、並びに國語習得狀況如何等の關係に於て今一足飛びに、又大々的に共學を原則とすべき事の不可なるは論を俟たぬが共學希望者、殊に國語の習熟を無視し、又は無理解なる事は臺灣の教育の爲めに採るべきところでは無い。

三

　臺灣に於ては新附の民が大部分を占める關係上、教育上に於ては內地に於けるよりも遙かに複雜、困難な問題があり、教育者の任務もそれだけ重いわけである、即ち新附の民に對する國民精神の涵養といふ國民教育上の根本問題に就いて特に深き考慮が拂はれなければならないのである、國民教育の振興を期せんが爲めに昭和九年度から初等教育費國庫補助が實施されたのであるが此の中に盛られたる教育方針は更に諸般の方面に於て擴大され顯現さるべきであり、此の精神を敷衍して共學問題も留意善處さるべきである。

四

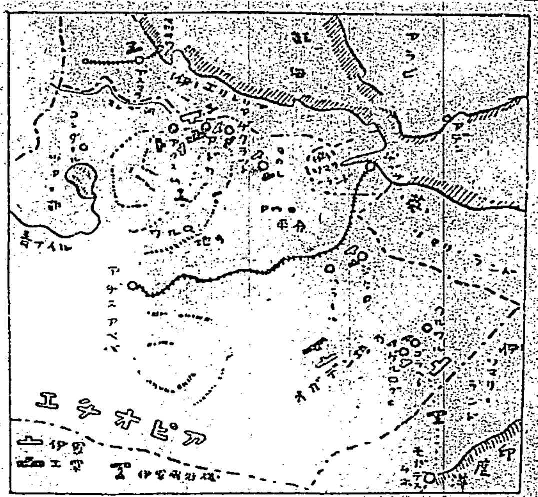
　共學熱の勃興に伴つて、之と切つても切れない關係にあるのが幼稚園である、共學許可の要件として國語を解し、修學上差支ないといふ事が嚴守される關係上、共學許可を得んが爲めに最も效果的な方法として幼稚園へ入園する本島人兒童は近來頗る多い。幼稚園に於ける教育の目的は教育は搖籃の中から初まるといふモットーによく盛されてゐるが、臺灣では幼稚園に入れるのは共學の爲めといふ奇現象を呈してゐる　又其の結果として園兒は殆ど全部本島人ばかりといふ奇現象を呈する例も少くない。幼稚園に於ける教育が如何に貴いものであるかは今更喋々を要しない事であり、幼稚園へ兒童を入れる家庭が多くなつた事は教育に對する關心の大なるを示すものとして結構な事に違ひないが、しかし幼稚園教育の本末を顚倒してゐる今日の狀況は感心出來ない。

五

　現在、臺灣の幼稚園の狀況を觀ると其の施設に於て、園兒に對する指導機關、就中保姆の資質等に於て甚しく閑却視されてゐる事が遺憾ながら指摘せらるるのである、[illegible]の良き施設が道德的にも、科學的にも、藝術的にも教育上、貴重な價値を有するにも拘らず、又臺灣に於ては特殊の意義が重視せらるべきにも拘らず、幼稚園は初等教育の爲めにいはば犧牲となつた形である、幼稚園教育の振興の如きは敢て多くの費用を要する事を要せぬのであつて、幼稚園が共學の爲めに、本島人の關心をそそつてゐるのを幸ひとして、之が施設を普及せしめ其の振興を期すべきである、文教當局に於ては共學の機會を適當な範圍に於て出來るだけ多く與へる事を方針として然るべきであるが之は當然の事であつて眞の內臺融和を期し、眞の同化を期するといふ大いなる目的の下に共學問題の善處乃至之と關聯して幼稚園教育の振興を圖るべきである

古都アクスムも昨曉遂に陷落す

戰線廿五哩を確保 エ國北軍と對峙



【アヂス・アベバ八日發聯合】イタリー北軍マラグイニア將軍麾下の第二軍は七日午前九時を期し第二段の作戰行動に移り一齊に西進古都アクスムに向つて總攻擊を開始したが前後一晝夜に亙る土民軍の執拗な抵抗も空軍の爆擊と野砲、山砲の放列を布いての總攻擊に遂に支へ切れず、第二軍の先鋒部隊は八日拂曉堂々アクスムに入城した、斯くてシバの女王で有名な古都アクスムにも伊國三色旗が飜へるに至つた、伊軍はアヂグラットからアクスムに亙る二十五哩の戰線を確保し精鋭十三萬五千、機關銃三千六百挺、野砲三百門、戰車百臺を擁して遙かに南方を威壓エチオピア北軍と對峙するに至つた（凸版は伊エ戰役の圖）

ムツサリを占領

エ國皇帝前線へ

（チブチ七日發聯合）伊太利東軍は七日拂曉來更に前進を續けムツサリ山麓地帶を完全に占領し堅固な陣地を構築した

【アヂス・アベバ七日發聯合】イタリー軍の全面的進出に鑑みエチオピア皇帝は愈々前線に出馬、大本營をデシエに進められ國軍百萬の士氣を鼓舞する事に決定した、皇帝は直ちに出陣の準備に着手、今後二週間內に黑人軍の親衞近衞兵五千、其他十二萬の大軍を率ゐてエチオピア軍切つての名將ムルグタ將軍を從へさせられ、首都より御進發遊ばされる豫定である

奇襲に惱まされ伊軍の急追遲る

【アヂス・アベバ七日發國通】アドワより後退せるエチオピア軍は七日既にマカレを中心とする新陣地の部署に就いたが、立直された新布陣は可成奧行の深い分散的なもので地形を利用し要所々々に小部隊を配置し固く大部隊の密集を避けた結果イタリー軍得意の空襲は今後極めて困難となつたと觀せられる、而急追擊を豫想されたイタリー軍は七日午前中にはアドワ以南へ進出の模樣なく右は東西へ廣く散開を敢つたイタリー軍が諸所に猛烈な奇襲を企てつつあるエチオピア軍に惱まされ戰ひ奮戰の掃蕩に努力してゐると觀される

佛領ソマリランド軍出動

【アヂス・アベバ[illegible]】[illegible]ペベ・チブチ鐵道[illegible]ソマリ[illegible]急派した

定例閣議

【東京八日發】八日の定例閣議は午前十時卅分より首相官邸に開催岡田首相以下各閣僚（小原法相缺席）出席、先づ高橋藏相より明年度豫算編成閣議は大藏省議前に開きたい意向であつたが時日の餘裕なきため大藏省議後の十一月二十一二日頃閣議を開催することとしたい旨を述べ諒解を求め、次で岡田首相より內閣審議會委員として小倉正恒氏を推薦することに決定した旨報告あり、また吉田調查局長官より七日の內閣調查局參與會の經過及び內閣審議會總會は來る二十一日頃開催の見込なる旨を報告した、終つて廣田外相及び川島陸相より外務、陸軍兩省に到達した情報に基いて伊エ戰爭は相當長期に亙るとの說あるも大體イタリー軍は現在の占領地帶より更に深くエチオピア國內には侵入しないとの見透しが行はれてゐる旨を說明し午前十一時半散會

秦中佐の歸朝報告注目さる

【東京八日發】本省よりの歸朝命令に依り歸朝の途にあるモスクワ駐剳大使館附武官秦中佐は十三日頃歸朝の豫定で、途中哈爾賓に立寄り關東軍首腦部と會見、國境紛爭其他日、滿、ソ三國間の懸案につき詳細な打合せを爲した上、都合に依つては更に大連に出張ソ聯東館の近狀、第七回コミンテルンの決定內容につき詳細報告の豫定で同中佐の歸朝報告は共產黨の對支文化の新動向等の上に重要なる資料を齎すものとして重視されてゐる

日、滿、支三國の提攜を基調に

【上海七日發國通】近く開かれる[illegible]ことになつた[illegible]

先づ經濟斷絕で第一段の制裁

けふ聯盟總會で……確認されん

【ゼネバ八日發聯合】聯盟總會は[illegible]

ム伊首相から講和條件を提示？

[illegible]

佛首相の警告をム首相拒否

[illegible]

和文電報で滿、支間連絡

交涉成立す

[illegible]

鄕軍の意向を暗示 政府の善處を求む

軍部兩相が首相と會見

機關說排擊

【東京八日發】川島陸相及び大角海相は八日閣議前午前十時より約三十分に亙り岡田首相と會見し先づ川島、大角兩相より機關說排擊に關し政府において夫々執りつつある處置に就ては軍當局としても諒解出來るが、地方の狀況を見るに或は機關說排擊に關する演說が地方官憲に依つて阻止されたり或は機關說信奉者に對する處置も未だ徹底せざる點もあるであるが、政府は中央のみでなく地方に於ても機關說排擊の趣旨徹底のため何等かの具體的處置を講ぜられたいと軍方面の強硬なる意向を暗示し政府の善處を求めた、之に對し岡田首相は陸海兩相の要望を諒とし善處を約した、而して一旦終息してゐた機關說排擊に對する陸海兩相の強硬態度はこの通牒で再燃の形となつて來た

內相とも會見

【東京八日發】八日の閣議散會後陸海兩相は國體明徵問題に就き更に首相と會見懇談したが右終了後岡田首相は後藤內相の出席を求め吉田書記官長をも參加せしめ陸海兩相との懇談の內容を說明した上善後措置に就き懇談した

今後現れよう 適當の處置が

川島陸相の談

【東京八日發】閣議散會後川島陸相は左の如く語る
閣議前大角海相とともに首相と會見し國體明徵問題に就き現在までの我々の平靜に來た各方面の狀況を告語して思ひ切つて適當な處置を希望した、首相もこれを諒とし大いにやらうといふことであつた、この內容はいろ〳〵誤解を招くのではつきり言へないが今後適當の處置が現はれるものと考へて貰ひたい、在鄕軍人其他、[illegible]から見て國體問題はこのまゝ默つて見て[illegible]

雲南の排日運動について抗議

須磨南京總領事が

【南京八日發國通】最近雲南省に排日運動が續發、殊に[illegible]影響あるに對し須磨南京總領事は七日國民政府外交部に[illegible]抗議を提出した[illegible]

新對支根本方針を現地の官憲に傳ふ

八日の閣議で正式決定

【東京八日發】我が對支根本方針は過般來外務、陸軍、海軍各關係省間に於て研究を遂げ更に岡田首相を始め廣田、川島、大角各相の間で檢討を重ねた結果愈々確固たる對支方針を決定したので八日の閣議に於て正式決定し此の根本方針に基き現地官憲に傳達することとなつた、各省出先官憲に[illegible]

臺北へ立寄り 本田大佐渡支

【東京八日發】對支新政策樹立に關し海軍では中央部の意向を傳へ駐支武官との打合を行ふため軍令部第三部支那課長本田忠雄大佐を派遣することに決定した、大佐は十日東京發先づ臺北市に赴き夫より上海、青島、南京の各地を巡回して駐在各海軍武官等と協議する筈

小倉正恒氏を內審委員に

【東京八日發】八日の閣議で左の如く決定即日發令された

內閣審議會委員被仰付　從七位　小倉正恒

部局長會議

八日午前十時から長官公邸で臨時部局長會議が開催された各部局長參集、先づ[illegible]の會議規程[illegible]に關し[illegible]分擔の打合せを行ひ次いで[illegible]の狀況に就き[illegible]

文書、營繕係 課に昇格

臺北市の改正

[illegible]

大和丸より（來航）
[illegible]部にて平穩たる航海を續け九日午後零時半基[illegible]

[illegible]

シンチク

八日[illegible]式が盛大に[illegible]行された[illegible]の北白川宮殿下御[illegible]御遺蹟[illegible]市の[illegible]の任に當つた[illegible]技師曰く「御石は[illegible]の島から出た花崗石の一部[illegible]いふもの、[illegible]伊豫の大島花崗石それから[illegible]は臺北州下[illegible]の石である、御石の中心には[illegible]十[illegible]一本通つて居るから先づ以て倒れるやうなことはあるまい」▲[illegible]

ロータリー俱樂部週例午餐會

[illegible]

大阪商船出帆
[illegible]

近海郵船出帆
[illegible]

辰馬汽船
[illegible]

大連汽船出帆
[illegible]

保健 美味 冷凍魚いろいろの御料理
是非一度御試食願ひ上げます
第二會場 池の端 ヒノマル食堂

十月十日開會式擧行二付午後一時ヨリ一般觀覽者ノ入場ヲ開始ス
始政四十周年記念 臺灣博覽會

文官帽
軍帽
警部帽
豐富
文武官劍肩章の御制度徹底直接需用家へ在庫品常に
荒井商店
臺北市京町二丁目 電話四四〇四番

五大產地銘仙聯盟後援
臺博記念
優良銘仙宣傳大會
秋の實りに魁け、五大產地が各々技を競ひし新らしき柄と
豐かな雅趣、何れも本秋流行界に華やかしき力作品を揃へて
著附人形柄人氣投票
期間中の奉仕品　三圓・四圓・五圓均一賣場設置
期間 明日より二十日まで
會場 三階催物
榮町 菊元
電話(代表)四參五〇番

明年度豫算編成に就て
金融界の協力を懇請
銀行家金融懇談會席上に於て
津島次官が財政現狀を説明

【東京八日發本社特電】日銀主催第二回銀行家金融懇和會は七日午前十一時より日銀樓上に開催津島次官以下大藏省首腦部を招き明年度豫算編成を中心議題とする財政の現狀を提出した、即ち津島次官から現下の財政内容を説明した後、明年度豫算は軍部費の縮減を期待し得ない以上、依然相當額の公債發行は避け得ず、加ふるに滿洲國公債並に滿鐵社債など我が對滿國策遂行の爲には金融界の多大の援助を俟たねばならぬ、元より財務當局としては公債消化力の將來性に鑑み出來得る限り公債市價維持の爲めには飽く迄公債漸減に努める方針である旨を述べて明年度豫算編成に際し銀行界の協力を懇請したが引續き石渡主税局長より

昭和十年度における自然增收は九年度の一億突破に比し高々五千萬圓程度しか期待し得ず、一部に唱へられてゐる增税論の如きは未だその時機を得ない

と歳入の現狀を數字的に説明、次いで青木理財局長より大藏當局の有する公債政策を開陳して午後三時散會した

内地よりの
米穀大會出席者
第一班はけふ著臺す
歡迎準備成る

本月十四、十五兩日臺北公會堂にて開催する大日本米穀會第二十八回大會に出席する内地側會員中第一班は米穀會副會長東郷實博士一行同會主事松原保氏を始め八十八名で九日基隆入港大和丸にて來臺午後二時三十五分臺北著の豫定で、米穀大會の係員（十名）以上幹部役員は基隆まで出迎へることになつてゐる、第一班の日程は次の通りである

九日午後三時三十五分臺北著、代表者は基隆より自動車にて臺北に向ひ各所挨拶廻り◇臺灣神社正式參拜▲十日殖產部、臺北帝大視察、博覽會開會式參列、午後同博覽會視察▲同夜十時三十分下り夜行にて臺北發十一日朝八時高雄著、高雄、屏東視察、臺南泊▲十二日臺南市内視察、嘉義著各所視察、自動車にて新港、民雄、斗南に至る沿道の米作視察、斗南發、同夕臺中著▲十三日臺中各所視察、新竹著視察、評議員會出席者は午後四時四十三分臺北著、六時より各地代表者評議員會開催、其他の會員は自動車にて新竹發、中壢、桃園に至る沿道附近の米作視察、午後六時四十九分臺北著泊、第二班臺北著の一行と合し十四、十五兩日の大會に出席▲十六日臺北市内自由視察午後三時臺北發午後四時出帆朝日丸にて離臺

尚同大會への出席者は内地から百三十名、島内から五百二十名の多數に上る見込である、尚關係官廳からは農林大臣代理としての農林省[illegible]參與官の外、米穀局長、山内地外地課長、商工省よりは島取引所監督官、拓務省よりは副島理財課長、朝鮮總督代理として朝鮮總督府矢島農林局長らが來臺出席する豫定であるが歡迎係等に於ては[illegible]臨る三宅文部長以下各係長總動員で歡迎準備をなして居り十五日午後三時總督官邸の招待より直ちに懇親會場たる梅屋敷に繰込み同所で大會關係の苦心に成る特別餘興を催すこととなつたが其の餘興は

一、樂陽花鼓（大稻埕檢番より出演）二、採茶歌（[illegible]檢番出演）三、[illegible]四、[illegible]

よいとこである—

臺北市内信組
六日會を組織

臺北市内の信用組合關係者に依り組合事業の連絡、會員の親睦を圖る爲め一つの會を組織すべく產業組合協會臺北州支會が中心となり相談中であつたが愈々之が成立を見るに至り七日午後六時から鐵道ホテルに於て初會合をなしたが出席者は協會支會側から[illegible]組合側から[illegible]組合長ら合せて十八名、名稱は產業組合の記念日をとり「臺北市信用組合六日會」と稱し毎月六日に會合をなすこととなつた、尚六日會の會員は臺北、艋舺、稻江、龍江、城南、西工信、[illegible]、勸信利、[illegible]信利、工商信購販、實業信購利、倉庫信用の十二組合の組合長及び專務理事で次回の幹事は工商信購販組合である

九月中の
郵便貯金
前月より稍減

郵便貯金は七月下旬二千二百萬圓臺に上りて尚漸增しつつありしが九月に入りては頗る振はず日々低調を辿り月末に於て人員五十四萬八千二百九十五人、金額二千百九十六萬九百五十九圓を示し前月に比し人員は千九百二十八人の增加なるも金額は十四萬七千百八十九圓の減少を示せり、由來九月は農家に對する米資金の回收期なるに加ふるに前期地租納入期に際會する爲農村預け人が預入を控へ拂戻を增す結果に因るべく毎年本月に於て見るを例とするものにして素より一時的現象なり、而して之を前年同期と比較するに人員二萬二千七百三十五人、金額百九十六萬四百二十六圓の孰れも增加にして累年著しき發展を遂げつつあり尚本月中における受、拂狀況は左表の如し

		前年同月對比△印減
受入高		
新規人口	五、一二六	三四
口數	二七、六六六	一〇、六二三
金額	一、六〇三千圓	一[illegible]千圓
拂出高		
口數	三七、九三〇	△六、八三三
金額	五千圓	一、五〇[illegible]千圓

政府所有古米
百萬石賣却決定
—農林省發表—

【東京八日發】農林省發表、政府は八日米穀統制委員會の諒解を得て左記要項に依り所有古米の内約百萬石の賣却を行ふ事に決定した

一、豫定數量　内地米約百萬石

一、賣却時期　（現品及び見本下見　十月二十一日）（申込受付　同二十三日）（賣却決定　同二十四日）

尚今後の米穀事情に依つては更に政府所有古米百萬石の範圍内に於て買換を行ふ事となつた

臺中農會の肥料購買入札

各州農會及產業組合購入の明年一期作用肥料は米價高の爲め農家の購買力旺盛な際とて前年同期より相當增加を期待されてゐるが、臺中州農會では明十日午後一時次の肥料に對し購買入札を執行する由

豆粕	一二九七、〇六五枚
過燐酸十貫入	八八、七七〇叺
調合肥料同	一〇、四五二
硫安百キロ入	八、四〇〇袋
硫酸加里	一、〇二六袋
硫燐安	三二、一二四袋
燐安	六三八袋

商納期は十一月中頃より十二月初迄である

沖縄米商團
八日著臺夜行て南下

那覇米商の臺灣視察團十四名は豫定より一日早く八日午前七時四十分基隆入港の湖北丸にて基隆着、九時四十分臺北驛著先着の那覇米穀商同業組合長木村義雄氏が團長となり直に臺灣總督府を訪問挨拶をなし正午モンパリーにて午餐を共にし午後各所を視察し同夜は蓬萊閣に於ける當地移出米商の招宴に臨み十時三十分下り夜行にて高雄に直行屏東より漸次北上各地視察の上十四日朝臺北、十四、十五兩日臺北にて開催する米穀大會に全員出席する由

秋茶出廻旺盛
相場は一伸一縮

今や秋茶の中心期に當り出廻り旺盛である、然し商況は烏龍茶、紅茶、包種茶何れも相當の手合せあるも今一段活況乏しく商狀低味勝で冬茶期に入るから茲で相當の取引が無かるべからずと期待され緊張味を帶びて居る、相場は氣配一伸一縮多少の變動はあるが上、下茶は大體に於て變化なく中茶は一兩方反騰した

對印薄荷輸出

英領印度に於ける化學薬品用としての薄荷製品の需要は近年逐年增加の傾向にあり本邦品が主として輸入されてゐるが、最近價格低廉な獨逸製合成薄荷の輸入が相當增加して居る外本邦品の無統制な輸出のため市場に薄荷多く市況も鈍調を呈して居る模様である、而して本邦製品は同地方に於て支配的の地位を占め極めて有利な立場にあり品質も優良であるがその價格が動搖常なき狀態にあるので此間に獨逸製格安品が値段を統一し堅實な進出を爲しつつあるので本邦品が更に進出するためには價格の安定が最も必要とされて居る

桃園郡養鷄改良

桃園郡畜產組合に於ては過去五年間に亙り約三千羽のロード及名古屋種の主として種卵を配布し農事小組合を中心とした養鷄改良に努めつつあるが、最近に於ては郡下養鷄十七萬羽に殆んど之等の系統を引いた雜種化が行はれ今や農家一戸當二十羽に達し内地愛知縣の一戸當二十七羽に殆ど接近してゐる、如斯狀況に達したのは郡當局組合が三年前より大體の[illegible]の試驗を行ひ大體の生產と普及技術の指導に基くものであるが[illegible]

島内銀行、無盡會社の
不動產貸付内容
一億二千二百七十六萬圓（前期より減少）
公共團體無擔保貸付は激增す

【總督府金融課調査】昭和十年上期末に於ける島内銀行不動產擔保貸付總額は一二二、[illegible]二、〇九四圓にして前期に比し三、六三四、六七九圓を減少、之を總貸付金二四二、〇八二、七六〇圓に對比すれば其の割合は五割一分となり前期より一分の增である、次に公共團體に對する無擔保貸付金は總額二二、〇八九、四三〇圓にして前期に比し五、八二二、六六六圓を增加し總貸付金に對する割合は一割二分にして前期の一割に比し二分の增となつてゐる、貸付金の利率は不動產擔保貸付金は最高二錢六厘、最低一錢二厘にして無擔保貸付金は最高二錢九厘、最低一錢二厘となる、無盡會社の上期末に於ける不動產擔保貸付總額は二一〇、六三四圓にして之を前期に比すれば一三、三九四圓の減少而して之が總貸付金に對する割合は二割二分にして前期の二割四分なるに比し二分の減である、無盡會社の貸付利率は最高四錢、最低二錢である以下之を表示すれば次の如くである

△銀行及無盡會社不動產擔保貸付金調（單位圓）

區分	種別	昭和九年下期 口數	昭和九年下期 金額	昭和十年上期 口數	昭和十年上期 金額	增△減
銀行	土地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	建物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
無盡會社	土地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	建物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	土地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	建物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△銀行及無盡會社不動產擔保貸付金地方別内譯（單位圓）

區分	種別	臺北州	新竹州	臺中州	臺南州	高雄州	臺東廳	花蓮港廳	澎湖廳	計
銀行	土地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	建物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
無盡會社	土地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	建物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	土地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	建物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△銀行の公共團體に對する無擔保貸付金調（單位圓）

種別	昭和九年下期 口數	昭和九年下期 金額	昭和十年上期 口數	昭和十年上期 金額	增△減
州	一一	[illegible]	一九二	[illegible]	[illegible]
市街庄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他團體	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	四四九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺中米價（八日）

蓬萊米一〇圓五五錢　丸糯一五圓　出來高蓬萊米四、〇二二袋（[illegible]）

商況（八日）

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島内肥料相場

[illegible]

大阪期米後場

限	節	中	先
一	三一七九	三〇三三	三〇二八
二	三一七九	三〇二三	三〇二九
三	三一七九	三〇三五	三〇二六
四	三一七九	三〇三二	三〇二五
五	三一七九	三〇二九	三〇一九
六	三一七九	三〇二七	三〇一九

東京期米後場

	當	中	先
寄	三二〇〇	三〇四二	三〇二九
引	三二〇一	三〇二九	三〇二〇
高	三二〇七	三〇四五	三〇三一
安	三二〇〇	三〇二七	三〇二〇

神戸期米後場

	當	中	先
寄	三〇二七	二九〇四	二九〇四
引	三〇二九	二九〇四	二九〇五
高	三〇二九	二九〇九	二九〇七
安	三〇二七	二九〇四	二九〇四

堂島兩建控除俵合

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

堂島米況後場

【大阪八日發】後場は神戸筋買に先は三十圓二十八錢と十二丁方上寄り高値には買物續かず小甘く保合ひ二十九錢を高値に二十五錢と段み十九錢と落しての盛大引

堂島雜觀

【大阪八日發】環境の不冴と頽勢[illegible]良好に戻り買人氣強く東京安を入れ更に期下見越に軟派の再追撃となり低ら新値に雪崩れ込み投資の混戰裡に良分投賣出し大園門を割込まんかの形勢に見えたが漸く投物一巡と見る強氣の防戰買に下止めたが戻り足は遅々であつた、目先本日發表される政府米賣替撤下の數量待でその多寡により一本動くものとされてゐるが之を動機に相場は惡材出盡しと見て下げ止るに非ずやと見られてゐる

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況前場

【東京八日發】[illegible]

東京株況後場

【東京八日發】[illegible]

大株雜觀

【大阪八日發】[illegible]

大連特產前場

[illegible]

大連特產前場況

【大連八日發本社特電】[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

大阪清算

[illegible]

御愛用者奉仕

資生堂石鹸ハッピーセール

期間中資生堂石鹸三個御買上げ毎にハッピーカード（抽籤券）一枚贈呈！

—抽籤の上當籤者に左記の品を呈上致します—

品	景	
特等	資生堂[illegible]香水	五〇〇名様
一等	資生堂化粧品詰合	二、五〇〇名様
二等	資生堂シャムプー[illegible]	[illegible]名様
三等	[illegible]	[illegible]名様

但し

○[illegible]

○[illegible]

東京　資生堂

"CLUB" BAYRUM

クラブ高級化粧品

秋は脱毛の多い時です

脱毛を防ぎ、毛髪を培ふクラブベーラムの御使用を是非御勸め致します。

クラブベーラム　五〇セン

肌を美しく若返へらせる　クラブ淡白クリーム　35セン　50セン

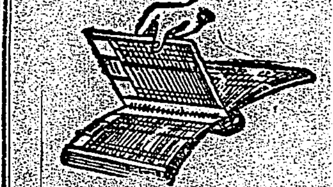
髪の艶を良くする植物性　クラブブリアンチン　60セン

主要品種別

クラブ固煉白粉　クラブ煉白粉　クラブ水白粉　クラブ粉白粉　クラブ紙白粉　クラブ白粉　クラブ洗粉　[illegible]　クラブ美身クリーム　クラブ淡白クリーム　クラブコールドクリーム　クラブ美の素　クラブ化粧水　クラブ乳液　クラブ口紅クリーム　クラブ頬紅　クラブ香油　クラブ植物ポマード　クラブブリアンチン　[illegible]　クラブベーラム　クラブ[illegible]石鹸　クラブ[illegible]香水　クラブ[illegible]香水　クラブオードコロン

●痛い痔!!　オセロ　ぢの藥で治せ●

●神經衰弱にはれやか●



ドンコ帳簿

特許開閉綴込・超多綴式・角背表紙

用紙差替自在・綴穴の切れない

內、鮮、滿、臺有名文具紙店及デパートに有

發賣元　大阪市東區平野町貳丁目　株式會社　福井商店

理研　エクシン

あせも　たゞれ　かゆみ

六十錢　藥店にあり

[illegible]

理研化學研究所製

都會化粧

(93)

岸田國士 作　田中良 畫

霧の中（十二）

「一色照子さん……」

と、昇は、片手をぐる〳〵廻しながら云つた。

「初めまして……どうかよろしく……」

照子も、口の中で云つた。嘗ての狼藉者が、今夜此處で、再び彼女の面前に現はれうとは、夢にも想像できないことであつた。が、それよりも、事實、誰かが彼女に狂打ちをしたとしても、この男の何處一つとして、彼女の記憶に殘つてゐる部分はなかつたと云つていい。無論、あの當時、ただ學校の往復に時々顏を合せたぐらゐで、事件の直後、いろ〳〵考へてみても、その顏が頭に浮かんで來ないくらゐだつたから、その印象は極めて淡いものであつたに過ぎないのである。彼も亦、年齢と境遇に應じてその風貌が著しく變つてしまつてゐる。母親が見ても、これがあの息子かと思ふくらゐであらう。商井利榮の牧野一郎は歩き出すと一緒に、二人のどちらへともなく聲をかけた。

「で、結局、どうなつたの？早く聞きたいなあ」

「どうもなりやしないさ、すつかりやり直しだ」

昇は、わざと快活に答へた

「やり直し？そんなのかい！」

すると、照子は、吹き出すやうに肩をすぼめて

「うそですわ。だあれもやり直しだなんて云やしませんわ。お友達としてお交際をするつて云つただけぢやありませんか……」

「ハハハヘさうか。で、僕も、仲間に入れてくれるつていふわけですね。こいつは面白い。僕は君たち二人の友情の目付役になるか一色君、君、學校でなんていふ綽名つけられてるの？」

「あたし？綽名なんてないわ」

「自分ぢや知らずにゐるんだらう！僕がそのうちにつけてあげるよこいつは、エルテル……」

「よせやい。」

「ぢや、今日から變へてやらう。エルテルの歎びなんていふのは可笑しいから……」

他愛もない戲談口に、照子はつひ釣り込まれて、浮き浮きと屈託のない世界にはひつて行つた。

「で、どうするんだい 今日は？かうして霧の中を歩いてる丈けか？」

また、出しぬけに、牧野が云つた。

「もう何時でせう？」

照子は、さう云ひながら、街明りに腕時計をすかしてみた。邸に電話をかけなければならないことを思ひ出したからである。

日比谷の交叉點で、彼女は、二人に別れようと思つた。すると、昇は、つまらなさうに

「なんだ、もう歸るの？ぢや、今度は何時會へるか知ら……。僕たちは晩の方がいいね」

と、牧野の方を振り返つた。

「うん、しかし、日曜日休んでもかまはないよ。この次の日曜つて云ふと……明後日だね、天氣がよかつたら何處かへ遊びに行かう。また東京驛で、朝八時に待合せること。一色さんは歩くの平氣ですか？」

「平氣ですわ」

「船は醉ひませんか？」

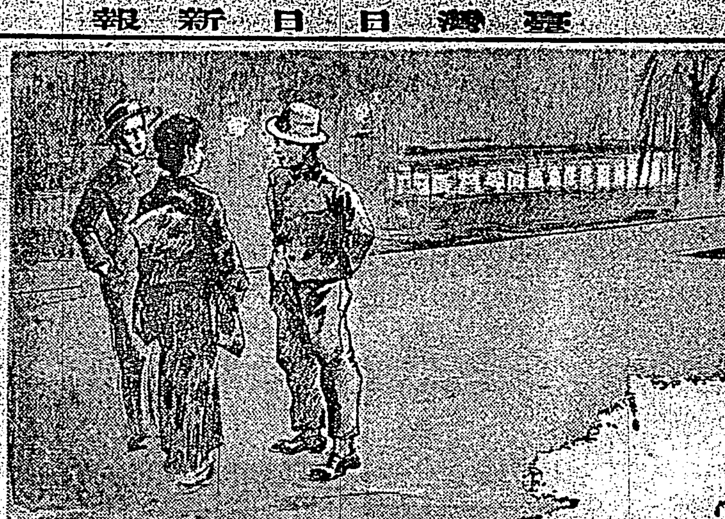
「さあ、船つて、井の頭のボートより乘つたことありませんの。」

「汚れてもいい着物を着てらつしやい。すると、これから電車ですか？バスですか。」

彼女は、この邊で自動電話をかけようと思ふのだが、それも二人がゐてはどうにもならず、しかたなしに、駿河臺へ出るつもりで、そこへ來た東京驛行の電車に飛び乘つた。

「さよなら……」

昇の聲が、だしぬけに後の方で聞えた。



ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今月のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・三〇】家庭講座（臺南）臺南高等工業學校教授宮本清利

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北第二高女[illegible]地知たつ）△烏賊のけんちん蒸し△筋の酢味噌

【一一・〇〇】日用品小賣値段、各局職業紹介事項（各局）午後のプログラム紹介（各局）

午後の部

【一一・五九】正午の時報 氣象通報（臺北測候所發表）

【〇・二〇】放送局編輯ニュース

【〇・三〇】音盤娛樂時間（レコード演奏）浪花節「ぼろ忠」（丸屋の忠吉）日吉川秋水、端唄 一 秋の夜 二 大津繪 端唄榮代司、三 秋桔梗…分山田和香

【〇・五〇】經濟市況に引續き、內臺定期船北陸入港時刻と接續列車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）名作物語「國姓爺合戰」（三）脚色並演出：東京放送童話研究會

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】語學講座（臺北）英語の童話（第十四講）上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺中）軍事物語「國民の鑑」水兵の母 宮田天秀、伊奈指揮坂山一夫

【六・三〇】改正地方制度講座（臺北）改正地方制度の內容 その二 臺灣總督府內務局地方課長石井龍猪（本島語通譯付）

【七・〇〇】講演（臺北）最近の經濟問題：東京商工會議所理事法學博士渡邊銕藏 右終了に引續き「サン・サース誕生百年祭」に因む「ピアノと管絃樂」の中繼

【七・五〇】小唄（東京）堀小捨和 外 一、水の出ばな 二、ひとりね 三、辰巳やよいとこ 四、知るはうき 五、秋の七草

【八・〇〇】物語（東京）村岡幸子 伊奈片山信四郎 あきらめ（北村壽八作）

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】[illegible]（臺北）武家坂 一幕…彌平貞―幼良、王賀川―鳳姫、殿様公主―賀蕃、伊奈―同志音樂部員

國際放送（サン・サーンス誕生百年祭記念）

【八・五五】國內アナウンス（東京）

【九・〇〇】フランスより 歌劇 サムソンとデリラ 三幕 ルメール作詞 サン・サーンス作曲 配役…サムソン―カトラ、デリラ…ジエルメーヌ・セルネイ、大司祭―リユシヤン・ロバン、合唱及管絃樂―佛蘭西ラヂオ・コロニアール放送合唱管絃樂團、指揮―アンリー・トマジ 一 サムソンとダゴンの尼僧の舞踊の合唱（第一幕第一場）二 デリラの詠唱（第一幕第一場）三 デリラとサムソンと大司祭の獨唱（第二幕第一場）四 サムソンと合唱（第三幕第一場）五、合唱と喧宴曲（第三幕第二場）

【一〇・〇〇】國內アナウンス（東京）右に續いて氣象通報（臺北測候所發表）放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示事項（各局）明日のプログラム發表（各局）

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申込下さい電話や面會は御斷りします

前科に悶え苦しむ

私は罪を二度まで重ね、迷ひの夢からさめた時は、悔いと惱みと恥とに堪へず、過去を謝罪したい心から自首しました、裁判官の温かい同情で私は寛大にも唯二週間の懲役をうけただけですみましたが、前科者といふ名を負つた爲、信用を失つてしまひました、毎日歎いてをります 何度死の道を選ばうと考へたか知れません、私は社會的に全く駄目でせうか、私の進み得る道もありませうか（二十歳生）

愁ふるなかれ若人よ

「その罪をにくんでその人をにくまず」といふ諺は、君の爲に作られたものです、社會は君をにくむどころか實にいぢらしい人です、健康が恢復したのに、君の病氣のことばかりくよ〳〵考へて病なかつたりして世の中を暗く考へるのは愚の骨頂です貴君は決して前科者ではありません、どんな[illegible]であつたか解りませんが、どう[illegible]決し[illegible]い罪いものではなかつたでせう、それは二週間の[illegible]にされてしまひました。[illegible]かりなほつたのです、[illegible]出はすつかり棄てませう、罪は洗はれてしまつたが、いやなものをいつまでも忘れずにゐてはひがみといふ新しい病氣のもとになります、それでは折角の裁判官の同情が無になるではありませんか、すつかり忘れて朗らかな[illegible]でせう それがほんたうの更生です、信用を失つたも何もない、生れかはつて[illegible]を作るのです、まだ二十歳だ、若いのだ、人生はこれからだ、[illegible]に人に[illegible]られ[illegible]にすれ[illegible]道は[illegible]てゐます 係

製糖會社を辭さうとするT君へ

今の所を辭めて、研究部にあこがれ出しても君を待つてゐる職業といふものはありますまい、僕も一つを續けといふ兄さんの御意見に賛成です、三年もの長い間といふけれども、何をしても一二年の勤めは土臺です、土臺が出來かけでは移り移りしてゐれば、一生何ごとにも成功は出來ません、[illegible]だけで二十歳の[illegible]を不満におもつてはいけません、樂しい希望を十年二十年の將來にかけてコツ〳〵と與へられた勤めを積みなさい、信用も厚くなり地位手當も[illegible]、[illegible]の道に行つた[illegible]す（係）

本誌が誇る二大傑作

講談倶樂部 十一月號

湧き上る大評判！

果然満天下大熱狂！

片や現代もの、大菊池、片や時代もの、大吉川、互に貴重の秘材に入神の名筆！湧き上る大人氣！

現代小説 戀愛白道 菊池寛

胸がうづく血が躍る流石は巨匠の精魂こめし近代人の恋愛合戰！

戀か金か、花か寶石か、美貌で純情のダンサーには、好色的な重役の毒牙を磨くあり、貧しき多感の青年には富豪令孃の誘惑の魔手あり、早くも迫る戀愛危機！戀愛の凱歌は誰に？息もつかせぬ面白さ、今や到る處大評判！！

俠盗一代 自雷也小僧 吉川英治

痛快無双・美男の俠盗 神出鬼沒の大活躍

「美い女だなア」さう呟いて寂静まる深夜、女の枕元に立つた自雷也小僧 義に厚く情に脆い彼の眞意や何？忽ち江戸市中上を下への大騒ぎ。全く素敵だ痛快だ！手に汗握る大場面の連續！人氣大爆發！

「さ、起きな、俺と一緒に逃げるんだ」朗やかな手紙を取つて促した。

探偵實話 箱詰の死美人 恒岡恒

怨か戀か、痴話にして送り届けられた美人の怪死！！果然名探偵の大活躍！怪事件の眞相は如何？

痛快講談 血煙荒神山 神田ろ山（次郎長親分の大俠客、仁吉が俠の男道！）

恋愛小説 地獄の聖歌 加藤武雄（哀、涙、あはれ純情の佳人に又大悲劇！）

時代小説 破佛刀 村上浪六（男で利發な小僧、寺侍盛りも、恐の正矢には勝てず！）

半七捕物 歩兵の髪切り 岡本綺堂（江戸末年の怪事、半七の名推理の大活躍！）

股旅小説 宗五郎死人拐い 長谷川伸

時代小説 新月風流録 三上於菟吉

落語 野ざらし……[illegible] 書置違ひ……[illegible]

將棋 棋上達の急所 木村八段が多年の研究と經驗を傾けて懇切に解説、メキ〳〵腕が上るので大評判！

▲探偵小説 ものいふ牌 甲賀三郎

▲長篇戯曲 德川千姫 眞山青果

▲泰西名作 島の娘 黒岩涙香

▲諧謔小説 求婚三銃士 佐々木邦

▲社會小説 大風の歌 佐藤紅緑

▲半生記 邦坊戀の裏道 和田邦坊

寶塚[illegible]噂話 小夜福子の婚約、明石照子の占ひ、春々美しき歌姫達の日常生活をあばき、とても痛快な大評判！

特輯 映画花形身の上秘話

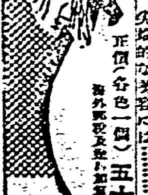
▲霧立のぼる生立悲話 十河巌

▲高田浩吉血涙秘話 小野金次郎

右 霧立のぼる 左 高田浩吉

定價五十錢（送料三錢）

大日本雄辯會講談社 東京・小石川



美

個性美化粧が思ひのまゝに出來る流行化粧料

白粉と化粧水とクリームの三重作用でお化粧時間の短縮・絶對に化粧崩れせぬ

タンゴドーラン

姉妹品 タンゴ水白粉 （七色） 正價各色一個・六〇

お顔の色に應じ一層美しくなる タンゴドーラン七色

一般の婦人には……肌色
色白いお方には……白色
色若いお方には……淡紅色
[illegible]お方には……早熟色
色の赤いお方には……[illegible]
[illegible]
[illegible]

正價（各色一個）五十錢

日本總發賣元 株式會社 [illegible] 本舗 （東京・大阪）

百貨店・藥局・小間物化粧品店にあり

待望の記念博覽會 あす華やかな開會式

參列者は無慮三千名

一般の入場は午後一時から

島民待望の記念博覽會は工事も總て豫定通りに終へて今は十日の開會式を待つばかりとなつてゐるが、この記念博開會の第一聲は十日午前九時半より第一會場內新装成れる公會堂に於て擧げられる、博覽會事務局では案內狀七千餘を島內外に發し式參列者は無慮三千と豫想されてゐる、開會式次第は

一、開會　午前九時三十分（花火三發）一同着席
一、奏樂（君が代）一同起立
一、開式挨拶
一、事務總長經過報告
一、會長式辭　一、總裁告辭
一、大臣祝辭　一、來賓祝辭
一、協賛會會長祝辭
一、出品人總代祝辭
一、閉式（花火三發）
一、觀覽挨拶　一、閉式挨拶
一、會場觀覽

となつてゐるが、盛會を豫想して博覽會事務局では參列者に對して次の事項に就き注意を希望してゐる

一、開會式受付箇所は第一會場の京町門及大和町門の三ケ所である
二、自動車に付ては降車の際運轉手と豫め駐車場所を打合し置かれたい
三、參列者は案內狀を受付に提出されたい
四、服裝は隨意なるも一般文官は上下白服、黑靴で最高勳章を佩用されたい

尚この開會式終了後、一般市民の入場開始は午後一時からとなつてゐるが入場料は大人二十錢、小人學生小人は十錢で一枚の切符があれば第一、第二會場及び大稻埕分館まで見物出來る事になつて居り草山分館は無料である、夜間開場は第二會場（新公園）のみで十月中は土曜、日曜、祭日のみとなつて居りこの場合の入場料は前記の半額である、尚第一會場の府縣館と演藝館との間にある陸橋は必ず之を渡つて往來せねば入場券は無效になることを一般に注意されたいと

中川總裁が最後の檢分

九日午後までに準備は完了せん

臺博も十日で愈々開けとなるのでけふ九日は開會前に於ける最後の一日である、依つて本博の總裁たる中川總督は最後の下檢分をなすため九日午後各會場廻りを試みることとなつた、之がため平塚會長は會場施設の各責任者に對し右時刻までに必ずすべての準備を遂ぐべく嚴達した

臺北草山間のバス運轉時間

臨時車もどし〳〵運轉

第二會場たる草山に至る唯一の定期交通機關たる巴バスは博覽會會期中は臺北始發午前七時、終發午後七時、草山始發午前七時、終發午後八時とし、三十分置きに定期バスを運轉し、その間旅客に從つて絶えず臨時車を運轉する事とし料金は往復大人七十錢、小兒半額、片道四十錢である

臺博觀光團を吉野丸は滿載

けふ午後一時過ぎ入港

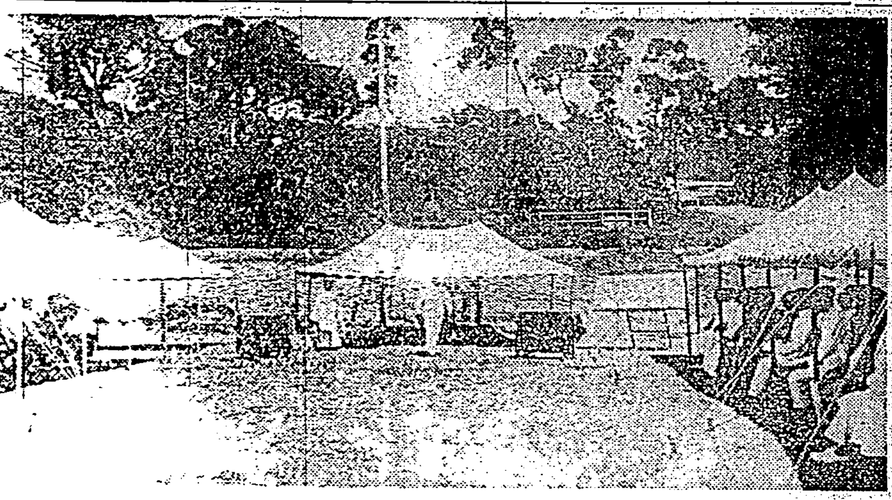
【基隆電話】臺博觀光團を乘せた吉野丸は九日午後一時過ぎ基隆入港の豫定であるが一等五十名、二等百七十七名、三等三百三十七名と云ふ賑かさで觀光團としては大阪商船主催の觀光團木下博士外百十名、米穀大會出席の[illegible]長外九十名、知名の士としては今川熊本州知事、朝鮮から矢島農林局長、三和銀行堀江臺北支店長、阿部國年氏等がある、阿大阪觀光團は下船後ランチに分乘して港內を視察の上臺北に向ふと

盛り澤山な臺博の餘興計畫

先づ最初は開會式直後千五百羽の傳書鳩を放つ

臺博協賛會餘興部催し物係では先般來催し物執行に付き愈々打合せ中であつたが[illegible]

先づ來る十日の開會式當日には第一會場に於ける開會式典終了の時刻を計り陸橋附近より傳書鳩千五百羽を一齊に放ち先づ來博の前途を祝福する筈で恐らく非常な盛觀を呈するであらう、次で會期中五回に亙り第二會場その他に於いて寶探しを擧行、更に飲食券發行、觀覽券探し等をも計畫中である、夜間開場に際しては演藝館は勿論音樂堂等において素人演藝、その他を上演し一般に無料觀覽せしめ會期を通じて間斷なき催物を計畫中であるが其中の最も尤なるものは艋舺第一水門、第二水門を中心とした地點に於いて壯觀なる花火大會を開催すべく豫てより計畫中の所臺灣煙竹會社の後援に依つて先年平和博覽會にて好評を博した彩花火に煙竹會社獨創の趣向を加味せる時代末聞の花火大會を臺灣神社祭典を中に挾みて二回に亙つて盛大に開催する事になり猶其の他興味深き武者行列等も行はれる、何れ各催し物は博覽會開會と同時に次々に發表する筈である



淡水の道路擴張竣功式

歌劇團を乘せ盛京丸入港

原田滙銀理事も來臺

【基隆電話】西航北支航路盛京丸は風波の爲やや遲航をつづけて豫定よりおくれる事七時間八日正午基隆に入港したが對岸航路各船も一船毎に博覽會色の濃厚になつて行くのが感ぜられる、乘客三九九名で主なる人は支那天津中華滙業銀行總務理事原田榮三郎氏の外博覽會目あてに臺北南星公司に招聘された支那レビュー團黄葉歌劇の一行二十二名等、支那レビュー團は上海で各レビューの選拔を集めて組織されたものでコンダクター陳少秋これを率ゐ中に內地人夫婦の交つてゐるのが人目を惹いた

原田理事談 私の銀行は日支合辦で組織されたが昭和六年の猛烈な排日に紙幣の交換、取立が困いて以來休業のままで當時からの支那政府に對する借款一億何千萬圓かが未整理のまま殘されてゐるが日本政府から支那財政部に交渉がある筈である、私は今度臺灣を見た事がないので內地にかへる序でに南京、福州を經て當地に立寄つたもので酒井海軍武官や臺銀の方々に御會ひする

と語り、目下注目されてゐる英レース・ロス氏の渡支に伴ふ支那の對英借款問題、支那貨幣問題等に就ては「銀行も長い間休んでゐるしそれに旅行中で少しも新聞を見てゐないから何にも知らぬ」と多くを語らなかつた

要求總額は實に三百四十八萬圓

新竹州の明年度豫算

【新竹電話】新竹州來年度豫算は各課よりの要求額が地方課に集つてゐるので近く査定を開始する豫定であるが、要求總額は實に三百四十八萬圓に達し、本年度の豫算に比し百四十五萬圓を超過してゐる、本年度の收入が地租規則改正或は自然增によつて何程の增加を來すか判然とは知り得ないが、少くも二十萬圓內外の增收は期待し得べきであらうと見られてゐる、野田知事は豫算の査定に於て要求事業の如何なる方面を生かし、如何なる豫算の編成をなすか注目されてゐるが、積極的に且つ全面的に止步をなす意向の如くである

豫算九十九萬九千四百八十一圓に比し二十三萬九千圓の增額となつてゐる、歳出入は歳入經常部二十八萬九千圓、臨時部九十五萬圓、歳出經常部七十九萬六千四、臨時部五十七萬圓となつてをり歳出の主なるものは教育費二十九萬圓、土木費二十二萬三千圓でこの內注目すべきものは十二萬圓の市場役所新築費が計上されてゐることである

花蓮港廳豫算百卅三萬餘圓

藤村廳長が携行出府

【花蓮港電話】花蓮港廳十一年度豫算は七日全部の書類が完成したので九日藤村廳長は豫算書を携へ出府に決したが、既報の如く必須缺くべからざるものを新規要求に計上した爲め要求額は極めて嚴選し編されたエキスのみで大體百三十三萬四千圓、十年度實行豫[illegible]する由

謝介石大使は暫く陳清波氏邸に滯在

新竹州出身の謝介石氏は博覽會式臨場の爲め九日午後一時半新竹驛發、午後二時五十六分臺北驛着の豫定である、在北期間は約一週間で三板橋町の陳清波氏邸に滯在する由

二つの景勝を一丸としたい

合歡山を越えてタロコに出た

日下臺中州知事語る

【花蓮港電話】日下臺中州知事は去る三日入山霧社、合歡山を經てタロコに出で、七日午後六時二十分花蓮港廳[illegible]務部長等の出迎を受け花蓮港着、花蓮館に投宿した、同知事の合歡越は合歡山及びタロコを含む新高國立公園の實現に向つて一歩を進めるものとして注目されてゐる

日下知事談 霧社から四ケ日の行程に絶好の秋日和に惠まれ雄大な中央山脈一帶の眺望を恣にすることが出來たが、殊にタロコ大タロコには[illegible]十二分にこの天下の奇勝を味へたのは[illegible]

[illegible]と共に甲乙がないと思ふそれは各々特殊な山岳の風趣を現はしてゐるが、この二つの景勝は所謂合歡道路によつて繋がつてゐるので[illegible]この二つの奇勝を打つて一丸としたものでなければならぬと思ふ、花蓮港下のタロコは既に十二分の宿舍と休憩所その他の設備も完璧に近いが臺中州下の[illegible]

淡水市區改正の盛大な落成式

八日知事も參列

[illegible]

拓け行く蕃社の文化を誇る

馬蘭會館の落成式

[illegible]

期米法違反判決言渡

新竹法院支部で

【新竹電話】期米賭博で去る三日臺北地方法院新竹支部に於て公判に附された新竹市東門町二丁目大通商店主陳炎發外十六名に係る期米法違反の判決言渡は八日午前九時より同支部に於て朝田判官係り[illegible]檢察官立會の下に開廷され、[illegible]懲役十ケ月その他八ケ月、罰金五百[illegible]

大野馬公司令官が上京

十六日の朝日丸で

大野馬公要港部司令官は總督府下狀況奏上の爲め十二日馬公發十五日基隆着十六日基隆出港の朝日丸で上京十一月三日歸臺の豫定である

臺博當込みの支那人竊盜犯

北署が捕ふ

臺北北署では臺博開催に際し[illegible]部長以下刑事及び[illegible]のもとに無[illegible]の各旅館宿泊所[illegible]福建省生れの林[illegible]といふ[illegible]

中堰新舊街長の歡送迎會

【中堰電話】[illegible]

競馬氣分に沸き返る新竹市

幟百餘本を新調

【新竹電話】始政四十周年記念臺博協賛會新竹州畜産會主催の新竹競馬大會は愈々來る十二日より開催されるが、同會畜産部では全島的に盛に宣傳し、ポスター、宣傳ビラ等により全能力を擧げて宣傳に努めてゐるが八日更に新竹市內主なる藝妓女給の藝名を染め拔いた競馬大會旗五十九本を新に調製し新竹驛より競馬場に至る町通り並に市內目拔きの場所に押立て氣分上にも競馬人氣を呼ぶことに努めてゐる本競馬は趣旨が趣旨だけに一般に人氣を呼び全島に約二千餘名に招待狀を發したのが殆ど出席の回答を寄せてをり、市內は既に競馬氣分に沸き返る狀態を見せてゐる

衛生作業の時間繰上げ

臺博會期中

臺北市役所では臺博會期中、平常通りの作業時間で屎尿の汲取等をやる事は混雜中甚だ感心せぬ次第なので、衛生作業時間を繰上げて午前五時開始商店街の目拔の通りは八時迄に濟まし其の外は午後二時半迄に終る事となつた

臺北驛の陣容全く整ふ

博覽會觀客受付けの關門たる臺北驛では驛前西側に博覽會市であつた臨時待合室を全く仕上げ勤務員も出札係に十二人改札係待物係助役各三名を增員して陣容を整へ百萬人のお客さんご座んなれと早くも待機の姿勢をとつてゐる

臺博協賛會理事會で事務打合はせ

臺博協賛會では八日午後二時より表町事務所に理事會を開き各般の事務を打合はせたが右にて每週開いて來た理事會は終了とし今後は必要ある每に第一會場內迎賓館[illegible]

新竹市最初の區長會議

三項を決議

【新竹電話】既報新竹市の區長に任命された十六名の始めての區長會議は八日午後一時より市會議室に於て開催された、勝頭宿木市尹の挨拶あり、次で市役所各係長及び新區長の紹介があり、終つて會議に入り左の事項を決議し同三時閉會した

一、神社祭典を盛大に施す件
二、町會運用に關する件
三、選擧に對する棄權防止、無[illegible]者指導並に地方制度趣旨徹底を期する件

にて理事會を開く手筈であるといふ

家屋建築法が施行さる

【宜蘭電話】宜蘭郡警察課では去る一日から宜蘭街に家屋建築法が施行される事となつたので七日午後七時街內の代書人請負師四十餘名を集め同法の趣旨及び細目に付き說明を爲した、今後宜蘭街內に於て家屋を新築增築或は大修繕を爲す場合は豫め許可願ひを提出許可を受ける必要があり若し無斷で工事した場合は處罰される恐れがあるから一般街民も注意が肝要であると

二つの賭博團

八十餘名を檢擧

泥棒が口を割つて

[illegible]竊盜が手繰るとその先に數十名の賭博常習者が居つた事件から

◇……松山庄五分埔十五番地陳[illegible]（二〇）外二名は共謀して同一八四陳[illegible]宅から現金三百餘圓を竊み、數日前七星郡警察課に檢擧され取調べの結果彼等は同二八王新[illegible]外三十八名と本年七月頃から賭博を常習となし前記の金もそれに費消した事が判明し三十九名の者も檢擧された

◇……同じく數日前七星郡汐止三六七李[illegible]方に侵入して現金、時計衣類等百餘圓を竊んだ賊は基隆郡平溪庄石底一二二李新來（二七）と判り、逮捕されたが、彼は唐陳氏[illegible]外女二十三名、郭士[illegible]外男十一名合計四十五名と常に賭博を行つて居た事が判明し、全部七星郡警察課に檢擧された

因に村上新任新竹水利組合長は十日午前十時五十七分中壢驛發列車にて赴任すると

長男に家出されて老父自殺を企つ

臺北州新莊郡三重埔庄字[illegible]厝三四[illegible]（[illegible]）は本月初頃長男仁龍が無斷で家出して以來極度に悲觀して居たが、七日夕方自宅で前途をはかなみ酒に猫いらずを混じて嚥下自殺を圖り苦悶中を家人に發見され宜蘭醫院で手當の結果一命を取止めた

吉田輕銀專務の操觚者招待

七日來臺した日本アルミニウム會社專務取締役吉田一郎氏は八日夜臺北の操觚者十數名を料亭梅本に招待、高雄に工場建設[illegible]出力を消費する事業內容につき披露旁々挨拶を爲し、同社關係者として安達臺北副社長、池田三井臺北支店長代理、三宅三菱臺北支店長らも列席した

外國電報料金改正

外國電報料金は去る一日附にて改正されたが、これは年四回定期に改正されるので本年末迄今回の改正料金が適用されるが、大體從來より一音信一錢乃至三錢の低下となつてゐる

臺灣婦人社長の新任披露宴

臺灣婦人社古賀社長の新任披露宴は八日午後五時からトモエ會館で開催された、來會者は深川文教局長、戶水臺北州內務部長、[illegible]古賀諸氏、平田[illegible]長、小濱內務[illegible]深川文教局長、野原[illegible]大人長谷夫人を始め二百餘名あり、式後披露宴を開いて同八時散會したが頗る盛會であつた〔同社は今回株式組織に改め新に古賀三千人夫人を社長に推したもので臺灣唯一の婦人雜誌である〕

けふ方面委員會

九日午後七時から臺北市榮町信用組合樓上において市方面委員會を開き臺北州方面委員總會及社會事業大會へ提出すべき協議打合事項につき討議をなす筈

地方近事

消防組第三部の班長決定 臺北消防組第三部の班長は七日福岡伊勢太（甲部）、姬野德（乙部）兩氏に決定した

松山 △信組懇談會　七星郡松山信用購買販賣利用組合では七日午後二時から五時迄松山大北座で懇談會を開いた出席者は二百餘名であつた

基隆 △烏鼓かけ競技　基隆市內太公望連主催の烏鼓かけ競技會は七日夜行はれたが左記諸氏入賞した　一等田氏、二等金[illegible]、三等東、四等小河、五等黑澤、七等大川

人事

△佐藤遞夫氏（法司局參事官）十一日午前十時三十四分新竹驛着列車にて來新（新竹電話）

△井田守衛氏（花蓮港木材會社專務）八日海路にて出北（花蓮港電話）

今日の船

（一日　[illegible]）

▲出港
[illegible]

▲箱根丸　前九時　上海　日郵
△大成丸　後一時　佐賀關　郵船
▲在港
蓬萊丸　第一岸壁　商船
湖南丸　第二浮標　同
△昭和丸　第七浮標　同
盛京丸　（入渠中）　同

嘉なかだち
求縁 一件一回 壹圓武拾錢 其他 一回 壹行七拾錢 [illegible]

店員數名入用 本人面談 京町一丁目 青山洋服店

增車に付 運轉手三名入用 臺北市スズキ自動車商會 電七四[illegible]

寫眞見習生入用 技師及 榮町 安武寫眞館

女給數名募集 本人面談 大和町 カフェー巴 會館

女給仕及女給 年齡十八より[illegible] 榮町[illegible]丁目 ミカド食堂

女兒 血統正しき生後二日の女兒に差上げ度し 新榮町[illegible] 小佐井 電一九九二番

募集 內地女店員 臺北市榮町二ノ十五 小塚本店

貸電話 一八六二番 建成町[illegible] 正和

電話 金融 讓店 仲介 [illegible] 榮地町一の四 旭屋 電八八[illegible]

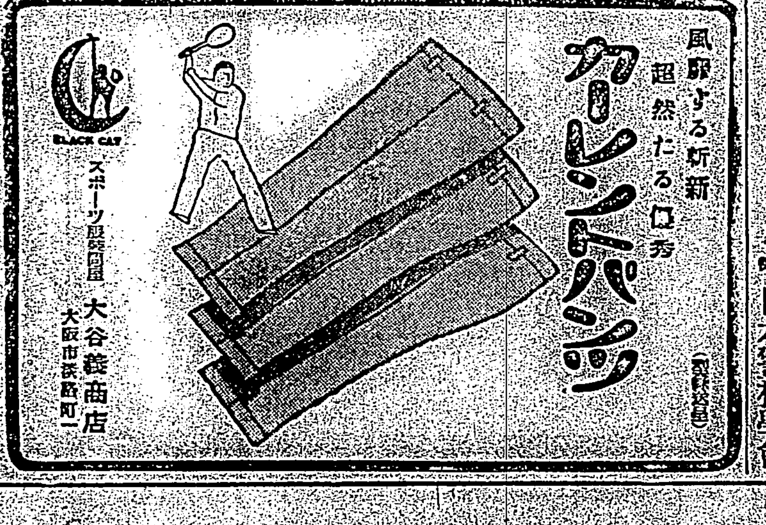
ノウサン ヨクコエテ キマスネ 名菓 ボンタンアメ

ボンタンアメ タベルカラ デスヨ 名菓 ボンタンアメ

明りとラヂオの 2 大製品
マツダランプ
東京電氣辨理店
臺北市[illegible]

淋疾
最新內服藥
京都帝大化學研究所創製
メキオール
發賣元 小川忠作商店
[illegible]

登錄商標 日ノ本毛布
保存ニ安全ナル P.I.P.（[illegible]）
加工ヲ施シアリマス
日本毛布共販株式會社
大阪市東區南本町四
各地代理店ニテ販賣中



風靡する新新 超然たる優秀
カレンバンツ
BLACK CAT
スポーツ服問屋 大谷儀商店 大阪市[illegible]

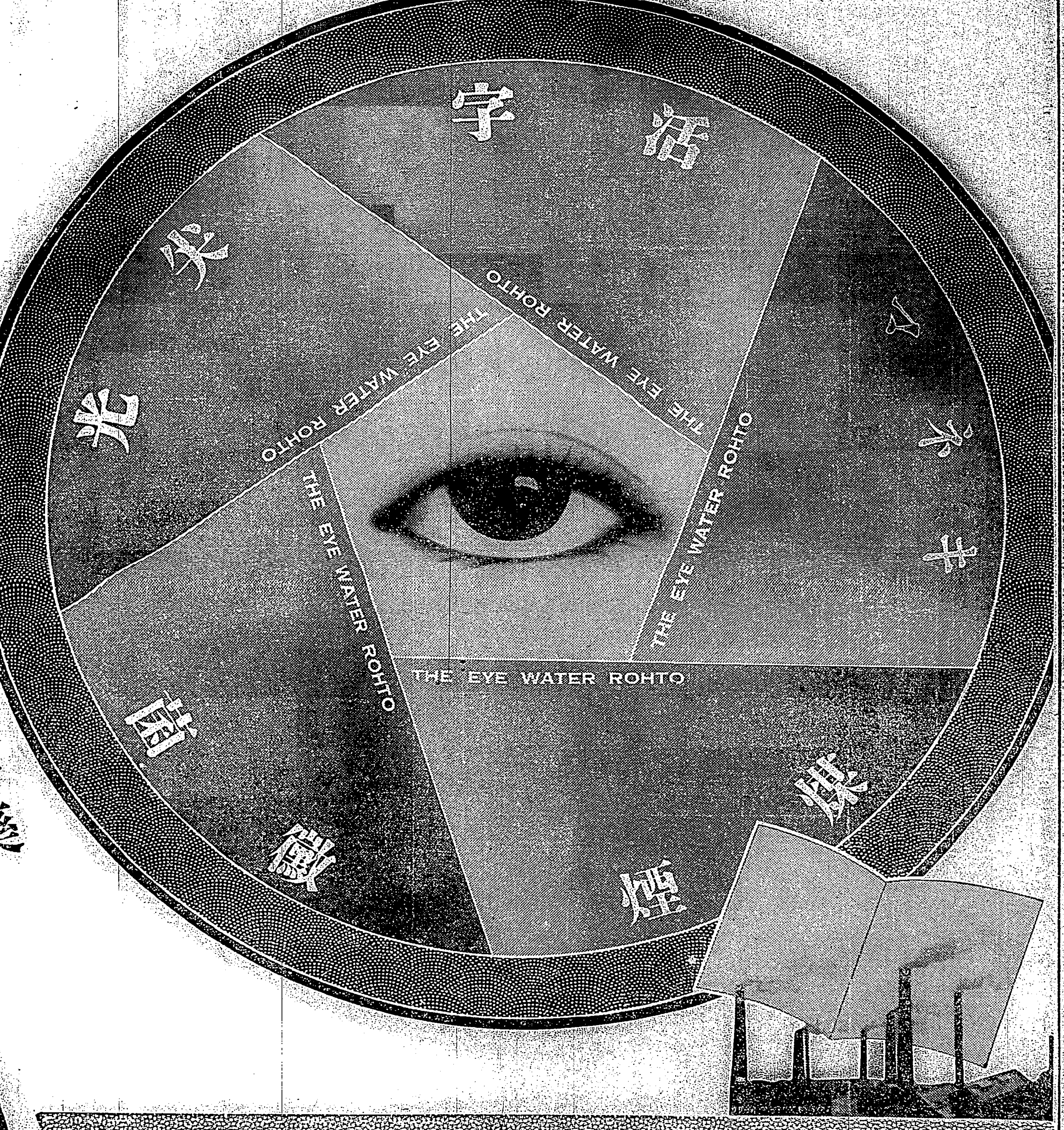
巡査
內地及植民地の巡査試驗行の巡査試驗問題集 [illegible]
東京市 日本警務學會

肺炎に流感に
アンチルゲン
一服で奏效する世界的靈藥
大人用五圓 小人用三圓
[illegible]

高血壓…に アニマザ
心臟及動脈の緊張を除き血管の彈力性を回復し、自然に血壓を下げて常位に安定せしめ腦溢血、狹心症など血管の硬變に因る異變の突發を未然に防止す。
三〇錠…[illegible] 一〇〇錠
田邊商店 東京・大阪

日本自動車學校
[illegible]

都人よ！君が一分時を健眼工作に！



シマズ イタマズ

正しき高級眼科藥

ロート目藥

井上獨逸博士處方
中尾藥學博士指導

鋪道（ペーヴメント）

鋪道を疾走する自動車、電車、リヤカーが街路樹も白くなるほど砂塵を捲き揚げる都會、その夥しい塵埃に、都人の眼が害ねないと誰が保證し得ませう。而も近代生活様式は、強烈な光線、色彩或は記帳、讀書裁縫、夜更しなど、絶えず眼の脅威を受け、眼を酷使、虐待するやうに出來てゐるので、都人は恐らく誰でもが不知不識のうちに眼を傷めてゐるものです。これを迂濶に捨てゝおいては危險です。茲に近代人に最も多い眼の異常と、その適切な手當を述べますと……

結膜炎

（はやり目・やに目　はれ目・ち目）

眼瞼の裏面と、眼球の表面を連絡して覆ふ結膜に起る炎症。原因はK・W氏菌等の黴菌、塵埃、強い光線等。症狀は輕症の内は結膜の充血、眼脂の分泌、眼瞼の腫張等、重くなると充血や腫れが甚しく時に刺すやうな痛みがあり、又明るい光線に對ふと眩しくて眼が開けられぬやうになります。療法は毎朝洗面の時、清水でよく眼を洗ひ、眼脂などの不潔物を拭き取りロート目藥を一日二三回點眼します。ロート目藥はその殺菌作用で病源菌を殺し、消炎作用で炎症を散らし、收斂作用、鎭痛作用で充血や腫れを退かせ痛みを止める夫々の性能が綜合的に有效な働きをします。

角膜炎

（ほし目・つき目　かすみ目・たゞれ目）

眼球の黒い部分に起る炎症。原因は草の葉や木の枝で突いた場合、或は結膜炎が進んで續發する場合が多く、黒目が濁つたり、白いほしが出來たりして眼が霞んで見え又はひどく涙が出て眦に眼脂を起すことがあります。療法は大体結膜炎の項で述べた通りを實行すればよく、ロート目藥の優れた消炎作用は角膜の炎症に對して極めて有效に働き、その收斂作用と相俟つて眼の曇りを去り眼脂を癒し、炎症の減退に從つて涙は少くなり鎭痛作用でその疼痛は押へられます。

小兒の眼病

二、三才から七、八才までの幼兒に於てよく見受けることですが、朝起きた時眼瞼の周圍に眼脂が附着し、甚しきは眼脂のために眼が開けられないことがあり、又急に白眼の部分が眞赤く充血したりする場合があります。これは多くは急性の結膜炎に罹つてゐるのであります。お子さま方の點眼には、小兒専用として特に處方調製された小兒用ロート目藥が有效で、シマズ、イタマズ安心して使用することが出來ます。

適應症

結膜炎・角膜炎・トラホーム・疲勞眼・學校眼炎・眼瞼縁炎・角膜翳・結膜充血・麥粒腫等

俗に（のぼせ目・はやり目・たゞれ目・やに目・血目・かすみ目・ほし目・こり目・くもり目・雪目・めぼし・つき目・はれ目・かわき目等）

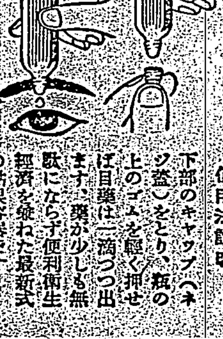
藥價低廉

▼小瓶　二十錢
▼大瓶　三十錢
▼徳用　五十錢
▼小兒用　二十錢

全國藥店何處にもあり

◎新案特許

ロート式自働點眼容器



使用法説明

下部のキャップ（ネジ蓋）をとり、瓶の上のゴムを輕く押せば目藥は一滴づつ出ます。藥が少しも無駄にならず便利衛生經濟を兼ねた最新式の點眼容器です。

本舖　**山田安民藥房**

營業所　大阪市東區南久寶寺町
工場　大阪市東成區猪飼野町

內臺定期航空の初飛行畫報

（上）太刀洗飛行場出發直前の乾盃（中）臺北飛行場に安著した搭乘の四氏（左より大森、阿部、田代、森）（下）かりがね號から航空郵便物や貨物を下す所

快晴にめぐまれて「かりがね」號安著す

一千六百キロメートルを翔破し

內臺定期航空見事に成功

內臺航空開通史上に特筆すべき內臺定期航空第一便が大森操縱士、安部副操縱士、田代機關士、森通信士の四氏搭乘、フオツカー3M機かりがね號に依り見事に翔破された、昭和十年十月八日臺北地方は朝來快晴に惠まれ、松山の臺北飛行場では早朝より歡迎の諸準備をなし、遞信部航空係でも大刀洗發、那覇發など次々に到著する快報を受理して胸をとどらせつつ午前二時頃には準備を全くととのへた、寺內軍司令官、平塚長官をはじめ軍、官民有志多數、航空會社員、遞信部員、飛行場關係者など數百名の人垣は遙に南南方の上空を仰ぎつつ機の來著を待つ、午前六時福岡發、同十時四十五分那覇著、正午那覇出發、一路臺北飛行場を目指して南下、午後二時四十分には與那國島北方三十粁の上空通過を機上より報じ、次第に臺灣に接近し午後三時四十分北東の上空にエンジンの爆音を轟かせつつ雄姿を現はし約四百米の高度にて北より南に臺北市上空を一旋回し午後三時五十分臺北飛行場西北端に恙なく著陸　約二百米の滑走をとつてエンジンを止め、ここに內臺定期初飛行の壯擧は成就した

搭乘の四氏を迎へ萬雷の拍手を浴せる

臺北飛行場に劇的シーン

萬雷の拍手に迎へられ大森機長以下安部、田代、森の搭乘者は何れも朗やかな微笑を顏面に浮かべつつ地上の人となれば遞信部寄贈の花束は同部佐々木庶務課長令孃英子さん（七歲）より、國防義會の花束は同會航空部幹事佐倉氏令孃慶子さん（五歲）より臺北市寄贈のものは市勸業課長令孃赤木久代さん（五歲）より、松山庄長の花束は中村庄長令孃鶴子さん（十一歲）の可憐な手から大森機長に渡され、陸軍大臣のメッセージは寺內軍司令官に、拓相、遞相のメッセージは總督代理平塚長官に大森氏より授されて終れば搭乘の四氏を取まいて「お目出度う」「御苦勞」の聲が飛び、瞬時劇的光景を展げた

赤酒の盃をあげて祝宴

內臺定期飛行第一便安著の歷史的瞬間が過ぎると、やがて設けの席に於ては今日の偉業搭乘者四氏の勞をねぎらひ、且つ安著を祝する赤酒の盃は平塚長官の發聲にて擧げられ感激的シーンの幕は閉ざされ機は直ちに總督府格納庫に納められた

總督宛てのメッセージ

拓相と遞相から

內臺定期航空の壯擧かりがね號により拓務大臣、遞信大臣から中川總督宛に寄られたメッセージは[illegible]

[illegible]

臺灣は改隸以來四十年を閲し、政治、教育、經濟、產業等孰れも著しき飛躍的進步を爲し、交通通信施設亦頗る顯著なる發達を遂げ昨夏六月には內地との間に無線電話の開通をも見て我が通信施設上に一大躍進を示すに至つたが今又內臺間航空路の開設企圖せられ、今回の遞信省令施行を機とし愈々本日を以て福岡、臺北間一千六百十粁に亙る定期航空の開始を見るに至つたるは邦家の爲め洵に慶賀に堪へない、斯くして從來約五十時間を要した內臺間の連絡も今日以後僅々九時間餘にして連絡し得る事となり、約十分の一に短縮するを得た[illegible]臺灣の統治上に及ぼす影響の甚大なるは勿論、國防上に貢獻する所亦至大なりと謂ふべきである、而して臺灣が我が對南方經濟發展の據點として重要地位に在る事を考へる時は內地と南方各地とを結ぶ空路の根據地としての臺灣を想望する事は極めて容易である、然れば則ち今回の航空開始は正に其の前提を爲すものとして更にその意義の深大を加へるものと謂はねばならぬ、乃ち茲にその行程に方り臺灣將來の爲に將た邦家隆興の爲に翹望の微意を表する次第である

昭和十年十月八日

拓務大臣伯爵　兒玉　秀雄

臺灣總督　中川　健藏殿

◇

內地臺灣間定期航空の第一便に託して貴官並に各位に對し御挨拶申上ぐることは洵に欣快に堪へぬ所であります、惟ふに本定期航空は政治上經濟上將又國防上極めて重要なる意義を有し之が實現は國民の等しく翹望して已まぬ所でありまして今回其の實施を見るに至りました事は邦家の爲め洵に御同慶の至りであります、茲に貴官並各位の熱意ある御援助に對し深く感謝の意を表しまするのと共に將來航空事業發展の爲一層の御協力を切望する次第であります

昭和十年十月八日

遞信大臣　望月　圭介

臺灣總督　中川　健藏殿

川島陸相から寺內軍司令官へ

臺灣防備上の影響甚大と喜びのメッセーン

川島陸相も內臺航空の第一便に託し寺內軍司令官に左のメッセー[illegible]

[illegible]

かりがね號に託し本社社長へメッセージ

內臺連絡飛行第一便に託して大阪東京兩朝日新聞社長上野精一氏、畑山福岡縣知事、日本航空輸送株式會社社長原邦造氏から本社河村社長宛左記のメッセージを寄せた

內臺定期連絡飛行第一便に託し貴社に深甚の敬意を表し本飛行の通信上にもたらす一大革新に依り今後益々新聞の大使命達成に向つて御盡力御發展あらん事を祈念致します

昭和十年十月八日

大阪東京朝日新聞社長　上野　精一

臺灣日日新報社社長河村徹殿

空際晴れ開く南日本の空にあたり爆音高く響きてプロペラーの音も雄々しく、今日臺灣始政四十周年記念の月をトし、內臺航空路に最初の處女飛行を敢行せられたるは我國商業航空に一新紀元を劃するものであり近頃の快事として欣喜に堪へない所である、殊に九州の心臟部位を占むる我福岡と臺灣の首府に位する臺北とを空路一千六百キロを結ぶに一線を以てし飛行僅かに十時間にして彼此相往來するを得るに至つては[illegible]び且つ祝ふ所である顧つて我等に日本航空輸送株式會社が創るに東京、大阪、福岡の空を貫ね又京城、大連を經ひたる空のコースを今回更に臺灣に延ばして本航空路を開設せられたる貴社と努力に對し深甚の敬意を表し歷史的飛行の壯擧を祝すると共に臺灣日日新報社を通じて全五百萬島民各位の御健康を祝福し御の榮光の爲が上にも盛ならんことを祈念して止まない次第である

昭和十年十月八日

福岡縣知事　畑山四男美

臺灣日日新報社社長河村徹殿

記念すべき內地臺灣間定期航空の開始に當り謹而卑書を呈し深厚なる敬意を表します　本定期航空の開設に因り內地と內臺との距離を著しく短縮し、內臺相互間の交通連絡に一新紀元を劃するものにして以て兩地に於ける文化の振興、產業の開發上多大なる寄與を爲すべきは勿論、更に南方諸國へ伸展すべき國際航空路の一環として[illegible]重大なる意義を有するものと確信致候、此の機會に於て本定期航空開設の爲に盡へられたる閣下の絕大なる御盡力に對し深甚なる感謝を捧げ併せて將來の御[illegible]

昭和十年十月八日

日本航空輸送株式會社

取締役社長　原　邦造

臺灣日日新報社社長河村徹殿

電通社長のメッセーン

河村本社長に

謹啓秋涼の候益々御清榮の段奉慶賀候、扨內臺連絡空路飛行も愈々本日を以て開始せらるる事と相成り候、即ちこれにより旦に內地を出て夕に臺灣島の土を踏み得る事と相成り從來七十三時間を要したる內臺間の距離は實に十時間に短縮され將に東京大阪間以上に短縮さるる事と相成候ものに有之候、是等文化の恩澤に對しては御同慶の至りに堪へず內臺間の距離接近と共に兩地の發展益々旺盛を來し貴島文化並に經濟の發達上に非常なる貢獻を呈するものと信じ欣喜に堪へざる次第に有之候時恰も臺灣博覽會の開設を見んとするに當りこの歷史的文化施設の開始を見たるは一層意義ある事と信じ茲に內臺空輸飛行の第一便に託し深厚なる敬意を貴下に表する光榮を有すると共に冀くは一層臺灣島民の利福增進のため御盡力を煩したくここに謹んで貴下の御健康を祈るものに有之候敬具

昭和十年十月八日

日本電報通信社

社長　光永　星郞

臺灣日日新報社

社長　河村徹殿

欣快に堪へぬ

內臺航空開始に當つて

寺內軍司令官談

茲に臺灣始政四十周年に方り內臺定期航空路の開拓を見たるは帝國航空交通界に一新紀元を劃したるものにして文化の進步發達の爲め將又國防的見地より眞に慶賀に堪へざる所なり、惟ふに我臺灣島に於ける航空諸事業は今日に至る迄何等見るべきもののなく　比隣各國の隆々たる現狀に顧へ、又本島の地理的狀況と國防的見地とに鑑み戻に深憂措く能はざりしに、今回內臺聯絡を設定せらるるの機運に到達し本日其初飛行を見又明年度より島內定期飛行の實現せられんとするに至りしは衷心欣快に堪へざるところなり、然れども之を航空界の現狀に比すれば其時期稍遲きに失し、其施設亦頗る貧弱なるの憾なしとせず　希くば將來之を楔機とし官民共に協力一致し我臺灣の航空諸事業をして飛躍的大發展を遂げしめ、速に文化交通の水準に追及せしむると共に國際情勢の推移に適應する本島重大使命の遂行に寄與せむことを祈りて止まず

有難い

順調に行つて

片岡航空局長談

【東京八日發】內臺連絡第一回飛行成功の報に片岡遞信省航空局長は次の如く語つた

凡てが順調に行つてくれて有難い、內臺間の飛行連絡は多年の懸案で豫算の成立を見る迄には何回か大藏省と折衝し漸やく曲りなりにも豫算が通過した譯で日本の航空の將來はアジア大陸に向つて又南に向つて同時に進出しなければならぬ、其の意味において臺灣は我國航空發展の足溜りとなつて來ると思ふ、今回內臺間空の連絡が十月八日を以て結ばれた事は我が航空日本の將來に對して特筆大書すべき事で喜びに堪へない

內臺航空郵便第一日の東京

今日こそ內臺航空郵便の誕生日大東京は秋の爽凉のうちに、南の生命線の前途の幸福を靜かに祈つて居るのだ。海國日本の守護神帝國艦隊は堂々と四日夜に品川沖に碇泊した。市電は七萬冊の回數券に二千枚の軍艦拜觀券を福引として賣出し、湯屋は水兵さんには只、歡迎、理髮屋は半額、全市は水兵服に埋められ、品川沖は軍艦拜觀者の群で一杯だ。カフエー、バーから響くは軍艦マーチ、海の勇者を迎へる沸き返へる喜びの波も、今日は潮のやうに軍艦去ると共に引いて、急に流行し出した水兵帽と水兵服が名殘りを止めるばかり。鬼熊第二世の世田谷、千歲の六人殺傷犯人も自殺して郊外の秋色秋祭りの太鼓の音に一層鮮かである。新聞賣子の鈴はイタリー機械化の活動を傳へ空には飛行機の影二つ五つ、お！航空時代都民は遙かに內臺航空郵便の文化の幸を稱へて居る（松波治郎）

相澤中佐の豫審終結

公判は來月二十日過ぎ

【東京八日發】永田事件の犯人相澤三郎中佐の豫審も終了したが、本事件は愈々來月二十日すぎ頃から公判が開かれることになる模樣である

佐伯航空隊機が正面衝突

【大分八日發】佐伯航空隊の二機は八日午前八時半頃訓練中南海部郡木立村上空にて正面衝突し兩機墜落大破、原隊から救助隊出動せりとの情報あるも生死目下不明

帝人事件公判

【東京八日發】帝人事件第四十二回公判は八日午前九時開廷、前回に引續き柳田前臺銀理事起ち昭和八年における一般經濟界の狀況、國際不安の問題、帝人の株價の足取りなどを述べ、臺銀として帝人株を整理することが絕對に必要だつた事情を說明して午前十一時半休憩、午後一時再開、柳田氏起ち高木、島田兩氏逮捕の交步（賣價決定）には參加しなかつたと答へ午後二時二十分閉廷

臺展の審查員四氏來る十八日に著臺

搬入受付は十八、九兩日

第九回臺展は始政四十周年記念臺展として相俟ち二十六日から二十日間に亙り教育會館で盛大に開催される事は既報の通りであるが內地からの審查員荒木十畝、川崎小虎、藤島武二、梅原龍三郎の四氏は十五日神戶發十八日著臺の豫定である、尙搬入受付は十八、十九の兩日で出品申込書を添へて出す事に成つてゐるから地方作家は督府內臺展事務所宛に返信料を添へ申込書の送付を受けられ度いと

箱根丸はけふ基隆に入港

遞信部で一等船客船員幹部を招待

郵船內臺航路箱根丸は臺灣寄港第一船として九日午前十時基隆に入港（出港は午後五時）するが、遞信部では一等船客三十六名、船員幹部十二名都合四十八名を特別列車にて臺北にまねき、博覽會場、草山等をドライブし、午餐のサービスをなして午後二時過ぎ臨時ガソリンカーで基隆に送ることになつた

最初の航空郵便

六百三十六通

臺北市內は日沒迄に配達

かりがね號で運ばれた航空郵便は同時に取り出された後直ちに自動車にて臺北郵便局に運ばれ臺北市內の分は午後四時半の配達便と同時に配達されたが第一便は重量六キロで[illegible]小包[illegible]通、內六百三十六通、うち臺北市內配達のものが小包二通及[illegible]

二十キロの追風で樂な飛行でした

かりがね機長　大森飛行士談

[illegible]

電送寫眞のテストにかかる

十五日から淡水板橋間で

臺北遞信局內に設備中であつた內臺間の電送寫眞試驗裝置は[illegible]兩者とも大體出來上つたので來る十五日からテストを行ふことになつた、しかし當分は板橋淡水間でローカルテストをなしつつ成績を調査する必要があるから內臺間の正式テストにかかるのは二十日頃からだらうと

[illegible]し「大阪製品なるが故に優良なり」のモツトーを掲げて貿易振興に乘出し、京都帝大教授[illegible]氏は十四日より二十日間文政學部に[illegible]

瑞穗丸出帆

八日神戶港を

【神戶八日發本社特電】[illegible]

山田大佐葬儀

【[illegible]】[illegible]（寫眞前には川島陸相その他關係者より贈られた花環、生花が堆もれ、山下新次官、橋本副委員長、川島陸相代理中島大佐、林前陸相、今井川務局長、橋本前次官、古莊大將その他關係者多數及び遺族參列、悲しみの裡にも盛大に午後三時終了したが喪服姿の田江未亡人遺兒宮枝さん達の涙に濡れた姿が特に人目を惹いた

けふの天氣

△臺北地方　東の疾風晴後曇

△北部地方　南東の疾風

△昨日の最高氣溫　九十三度（午後二時）（臺北觀測所發表）

特別廣告

金銀地金高價買入

榮町郵便局前

美工堂

電四四二五

資本減少ニ付株券提供方公告

當社ハ昭和拾年拾月五日ノ株主總會ニ於テ資本金壹千萬圓ヲ金參百八拾七萬五千圓ニ減少スル決議仕候ニ付テハ株式併合ノタメ各株主ハ其御所有株券全部ヲ昭和拾壹年壹月參拾壹日迄ニ左記場所ニ御提供相成度、右期日迄ニ株券ノ御提供無之時ハ其株主タル一切ノ權利ヲ御喪失相成ルベク此段公告候也

記

東京市日本橋區室町二丁目壹番地　三井鑛山株式會社

昭和拾年拾月九日

基隆市旭町壹丁目拾貳番地

基隆炭礦株式會社

資本減少ニ付異議申出方公告

當社ハ昭和拾年拾月五日ノ株主總會ニ於テ資本金壹千萬圓ヲ金參百八拾七萬五千圓ニ減少スル決議仕候ニ付債權者ニシテ右決議ニ對シ異議有之候ハバ昭和拾壹年壹月拾日迄ニ其旨御申出相成度若シ右期日迄ニ御申出無之時ハ右資本減少ヲ御承認相成リタルモノト見做スベク商法ノ規定ニ依リ公告候也

昭和拾年拾月九日

基隆市旭町壹丁目拾貳番地

基隆炭礦株式會社

活劇大會

九日　拾日　拾壹日

大衆席　貳拾錢

榮座

博覽會記念の當館大奉仕興行

海江田讓二主演

染血の鬼面（必殺魔篇）

御期待の總篇

佐久間妙子主演

仇姿穩密道中

破格九日より三日間

活料金二十錢均一

芳乃館

松竹ブロツク大合同スター總出演絕對無敵作

大阪東京朝日新聞連載オールトーキー

林長二郎三役主演

雪之丞變化

十日封切

第二世界館

陸海兩相八日閣議前
關機關說排擊善處 又復進言首相

東京八日電。川島陸相。及大角海相。八日閣議前午前十時。約三十分久。與岡田首相會見。先由兩相進言如左。關機關說排擊。政府處置。軍當局同得諒解。然觀地方狀況。或關機關說排擊演說。爲地方官憲所阻止。或對機關說信奉者。處置徹底。願政府不止中央。而在地方。更加徹底其趣旨。具體設法處置。即暗示鄉軍方面强硬意向。要求政府善處。求首相諒之。約爲善處云。

孫財政部大臣 參內謁聖

東京八日電。來朝中孫滿洲國財政部大臣。爲表敬意於我皇室。八日午前十一時參內。在鳳凰間賜謁。上其來朝之禮。九重更賜握手。同三十分退出云。

衆聯盟國參加 決行對意制裁

壽府七日電。七日聯盟公開理事會。採決六國委員會報告贊否。英國代表以下十二代表。一同贊成採擇。於是英國以下十二代表國政府。決定各自對意負其經濟的並財政的制裁適用之義務。勿論九日總會。亦仍採擇。究竟對意制裁。不特各理事國。是衆聯盟國。一同參加云。

英法協力提携 法國對英回答

倫敦七日電。去九月二十四日。駐法英國大使。會法國首相。關神祕國問題。詢法國英法提携之事。而法國態度。法國政府。以十月五日。對英回答。七日英國政府發表。其要旨如左。法國政府。對英法協力提携。英法有義務。準備承諾。蓋北相互提携對聯盟規約。並羅加爾諾條約。宜共適用。對侵略國。不論其爲聯盟國。或非聯盟國。英法兩國。總保提携云。

意國代表 訪法首相 理事會開會前

壽府七日電。意國代表。七日午後五時。理事會前午前十時半。到法國代表部。訪法國首相。面交備忘文書。此照會首相訓電。含有意國政府之新和協提案云。

神祕國二王子 率精銳三萬 急赴昂泰爾

亞府七日電。神祕國王第二王子。爲救北部戰線神祕軍。率麾下精銳三萬兵。七日發昔乙智而赴昂泰爾云。

英代表亦會 交涉和平敗

壽府七日電。意國代表。訪法國首相。訪問直後。英國代表。相繼過訪。會談已逐。卽議意國代表文書內容。目下情勢。今日理事會。對意制裁規定發動不得不之決定。法國首相當勸意國。此際速停戰鬪行爲。從新交涉和平。爲最善策。此等友誼的勸告、意國代表。遂見活動。壽府外交界。再呈活氣云。

意國飛行機 不足畏神祕軍 反以肉彈力敵

哈拉爾七日電。神祕國政府。否定各方面戰線。意軍大勝前進之報。七日發聲明書如左。神祕軍在南北戰線。依然克守。使入軍。雖用飛行機。戰車。大砲。機關銃等。攻亞路哇附近之我軍。果敢之神祕兵。則用槍劍短刀短銃力戰之後。敵使入軍亦甚損害。且前進不得。又亞府附近。意軍且强襲包圍。反爲所挫。飛行機之威嚇。神祕兵不爲所動。意軍自初見阻云。

三井特設館 費二萬圓

臺博第一會場內朝鮮館。與第二府縣館之間。特設三井館。濶十四間。深八間。建坪一〇九坪。乃滿洲國形白堊館。中央有自地上屹立之六丈高塔。其上豎旗竿二丈之三井旗入口正面。有臺灣。南華南洋爲中心之世界地圖、表現三井之世界的商業網三井臺灣各店處理商品中代表的者出品。內容充實背景等亦高尙優美。館內右側。陳列紅茶。宣傳三井合名日東紅茶。三井此特設館。約投二萬圓云。

請意神兩國政府 卽時戰鬪中止 理事會決定

壽府七日電。七日聯盟理事會。在非公開會議。決定發電意大利神祕兩國政府。請卽罷戰鬪行爲云。

倫敦株式市場 軍需株强調

倫敦七日電。意神紛爭。已動干戈。七日當地株式市場。麥乙加斯。暨他英國軍需工業株。一同强調米國鋼鐵株亦騰。外國公債弱調。亦含有英國公債云。

意軍急追遲延 爲敵軍新陣地成

亞府七日電。自亞路哇後退南進之神祕軍。七日旣就新陣地部署。重新布陣爲深入分散叫。善利用地形。各要處。配小部隊。意軍得意之炸爆。今後極難爲力。又料急追擊之意軍。七日午前中。似不進出亞路哇。蓋爲潛伏四處而謀奇襲之神祕軍所梏。

南市煙酒小賣 勸觀臺博

專賣局臺南支局。以臺博開會之期已近。自前勸令轄下各煙酒小賣。乘此機會。赴北參觀。現聲明加入者達五六百名。合支局員及各酒煙賣捌人之店員其數更多。聞將分爲十八組。自十月十三日起。先後派員引率北上。今回出張支局長。念及酒煙大賣各從業員之勞。令諸店主須許各從業員出差。以慰其勞。

雁號飛行機 發太刀洗飛來 卽就內臺定期航空路

爲內臺定期航空路開拓使而就處女航空途上之雁號。載兒玉拓相望月遞相致中川總督聲明書。原空輸社長。致平塚總務長官。寺內軍司令官之聲明書。及郵便物。八日午前七時。翩然發太刀洗。機上乘有大森機長。阿部一等操縱士。田代機關士。森通信士。安逸遞航課長。有言如左。

內臺飛行。二回試驗已濟。別無懸念。然至於用拉武斯機之間。或在四日。此間不欲載旅客但可載旅客十四人。唯距離關係。實際搭乘八人。八日福岡來電云。

正午發那覇 途中快晴

府遞信部。接太刀洗來電。謂內臺郵便飛行。本日午前六時（臺灣時刻）發該地飛行場。而那覇飛行場亦來電。午前十時四十五分抵那覇飛行場。其所費時間。計四時四十五分。又森電信士之無電。稱內臺機照豫定正午（臺灣時刻）由那覇離陸。途中全部快晴。然一部有逆風。殆無介意。可照豫定時間。抵臺北飛行場云。

羅東郡下 水稻佳良

羅東郡下第二期水稻栽培面積。七千六百餘甲。現屆出穗期。然豫想收穫額糙米百四十四萬餘石。比客年當期。因氣候順調。每甲收穫額。幾分增加。而蓬萊種栽培面積。占在來種總面積之倍以上。又羅東街管內。水稻栽培面積八百八十三甲三分一厘。豫想收糙米一萬一百六十四石。各種別之數量。去七日。由羅東街役場。發表如左。

▲蓬萊種栽培五百二十九甲六分八厘。比客年增三十七甲。收穫額六千四百九十石。

▲在來種栽培三百四十二甲六分三厘。比客年減四十九甲八分。收成三千五百五十六石。

▲九種栽培十一甲。比客年增一甲二分。收成百十八石。間在來種減作之原因。乃督府獎勵米之代作。有受獎勵交付金。卽轉作苧麻黃麻及蔬菜等云。

臺博各會場陳列 施設極輪奐之美 十日午前盛擧開會式

始政四十周年紀念臺灣博覽會。要爲展示四十年間統治成果。並期將來之躍進。會場以新築成公會堂爲中心。並沿其以南之縱貫鐵道。而至小南門三線道路。充爲第一會場。而新公園一帶爲第二會場。其他大稻埕設南方館。草山有分館。以百餘萬圓經費構成。極輪奐之美。茲將會場內各館梗概列左。

第一會場

▲滿洲館 地址在第一會場之京町門右側。投下費用二萬圓。有製造滿洲現勢諸模型其他。

▲交通土木館 階下交通館階上土木館。各就特色作製模型。及著色烏山頭堰堤。其他展示領臺後土木事業之發達過程。如淡水溪。烏溪。宜蘭濁水溪。曾文溪等。治水工事之河川堤防水路實話埤圳。耕地改良狀況

▲產業館 位置在公會堂後三線道路。而積一千坪網羅全灣所有產業。並有水產林產館等。

▲第一府縣館 有特設館五處。

▲第二府縣館 與前館略同有福岡館。朝鮮館。三井館。日鐵館。

▲電氣館 展示本島電氣關係出品物。由電力社及電氣商協會撥當。其隣陳列興業資源。或中央之研究品等。

▲興業館 以日月潭模型。中央以大竪立說明札。榕樹模型宿染。

▲糖業館 展示製糖上全工程。

▲鑛山館 油井二基。一見如鑿塔之聳立。

以上爲第一會場之大觀。（未完）

南軍戰線 意軍前進

亞府七日電。據南軍戰線情報。四日以來。蘇馬利蘭軍隊之前進。六、七兩日續行轄亞尼河一帶。危機頓狀。哈拉爾。目睹陀哇市府威急大云。

竹南水利組 選評議員 當選人士

竹南郡竹南水利組合評議員。業已滿期。乃集各選擧區有權者。依投票再選當選者如左。

第一區南庄張春蒼。第二區大南埔羅仁鳳。第三區員林張回孫。第四區下林坪王阿森。第五區頭分陳炳芳。第六區內灣林柏松。第七區東興劉阿海。第八區曾金獅。林廷興（兩氏同點未定）第九區頭分黃瑞芳。第十區林炳桂。第十一區鍾有裕。第十二區黃興生。第十三區陳調元方逢如。第十四區陳清七第十五區李茂。第十六區王阿福。第十七區許生。

意神兩國問之紛糾
其 五
意國經濟狀態

意國新式武器。以空軍爲第一。依某軍事家談云。德之空軍。欲與意之空軍對抗。至少亦須二年後。雖然戰爭爲物。不僅依於武器及兵數二者。昔孫武子不云乎。千里饋糧。則內外之費。賓客之用。膠漆之材。車甲之奉。日費千金。然後十萬之師擧矣。今日科學戰之費用浩繁。遠遜往昔。豈特勝久則鈍兵挫銳者哉。是故意國々內之經濟如何。亦有心時局之人。所欲知也。意國歲入不足二十餘億。尙欲調達莫大經費。除仰諸國債而外。更無財源。縱不經濟封鎖。外債是不容易募得。何則。世界之同情。殆集中於神祕國也欲仰國債。計惟有向通貨膨漲一路猛進。自對神工作以來。一部軍需工業。極端好況。熟練職工。苦於不足。一面船舶。以輸送遠征軍。及運搬糧食。悉被徵發。埠頭活氣。亦出於常人之想像外。奈國民全般。疲弊之極。國民經濟。末由振興何。按意國內外債總額。至昨年度末。達一千四百八十六億四千六百萬里拉。利息年要支出約七十億里拉以上數字。比諸黑衣黨未專制意國以前。激增約百分之六十。若合金之長價計算。則激增至百分之八十三。若夫過去十年間之歲入。則減少百分之三十五十二年來黑衣黨獨裁。用充赤字之公債。達五百七十億里拉以上。此外以祕密借款。政府各部門。所借入者。自一九二四年。至一九三三年。計增加六百七十七億六千七百萬里拉。合計七百四十三億一千五百萬里拉。償還期爲一九八六年。至同七年兩年」。右可見黑衣黨獨裁政府。經濟極端困難一斑。（未完）

海山板橋 安全週間

海山郡警察課。自去四日起至十日七日間。由後藤警察課長及課員。各派出所員。總出動。與郡下交通安全週間。中努力宣傳。而板橋市街樞要之交叉點配置警官及壯丁。注意來往諸車。及通行人。板橋街入口。懸有幅丈二尺大橫燈。內裁宣傳標語。其他街內十餘處。各懸宣傳標札。並立看板。海山自動車。皆懸宣傳標札於車之兩傍。運轉手車掌。亦皆掛腕章。人力車樹立記念標語之紅旗於車傍。務期此一週間內絕對不發生事故。又七日午前十時起保甲役員。壯丁團員。青年團員。街役場吏員。街有志。並大觀舞臺之藝妲約計二百餘名。各手執宣傳旗。以樂隊並新平安社共樂社外數軒之音樂團巡廻市街。官民一致。對交通道德普及。極力宣傳。其他郡下三峽、樹林、鶯歌枋寮、土城等。有種々意匠。共期徹底云。

臺灣港灣從業員組合 在基隆擧結成大會 公私服警官警戒內外

臺灣最初組織勞働團體之臺灣港灣從業員組合。去七日午後七時。在基隆市公會堂。擧結成大會。出席組合員及應援之蓬萊丸。南洋丸乘組員。計三百名。基隆署有公私服警官。警戒內外。辻井高等係主任臨監。州有伊田高等課長山田。木村。吉田各特高部基隆印高橋基隆、高橋水上兩署長。松尾水上高等係主任等出席。自由勞働詞合有參加。[illegible]開會辭。[illegible]推西伊[illegible]氏爲[illegible]上氏。書記西本朴南氏。由西本氏披讀南洋丸林、藤瀨。蓬萊丸大島。平高皇政會中本諸氏祝電。乃移入大會。由伊丹。西本井上諸氏。說明船員不在投票權獲得其他八件議案然後諸問一同。無異議可決。而役員選擧。延期至次回創立委員會。於由西本氏。就八社合運動方針發揮熱辯。次三時閉會。至九時散會。是日壇上。高揭「忠實協調」。「東亞協力」等四條標語。[illegible]

教授文盲 開國語練習會

羅東街。因地方制度改正選擧協議會員。而對不能自書之有權者三百六十餘名。擬開國語練習會。然去七日午後七時。先集擔任講師十餘名。在羅東街役場會議室。開磋商會。附議會場設備。發會式及修了式。巡視國語練習會日程。及缺席者督勵方法等。而羅東。阿里史。北成。歪子歪。竹林。月眉。國語練習會。卽訂自來九日午後六時半。一齊開會期間限定二週間云。

屏東飛行第八聯隊 創立十周年紀念祭 開最新兵器展覽會

屏東飛行第八聯隊。本年創立十周年。訂來二十日。招待全島官民。擧盛大紀念祭。是日擬解放營內。午前八時半。擧慰靈祭。及紀念祝典。同九時半起約一時間。以所屬精銳機數十機。實施壯烈飛行演習。正午在營庭開祝宴。午後有隊員運動競技其他餘興。及開航空最新兵器展覽會云。

在宜蘭街 設臨時觀測所
內臺航空實施

內臺航空實施。決定設置于宜蘭街之宜蘭測候所。地址已決。按本月下旬興工。然臺博開會期中。實施定期飛行。故要蘭陽地方氣象。爲是臺北觀測所乃在蘭陽。設氣象觀測臨時事務所。樺澤技手。六日到蘭。七日在宜蘭無線電信局內。開設出張所。裝置測量諸機械。測量氣象狀況。卽時通報于臺北觀測所。又俟北門運動場遂本工事竣工。乃遷入該處云。

自縊兩誌 一死一不死

嘉義郡警察課。七日接郡下之派出所報告。變死事件兩則。同郡大林一七九許年之妻許洪氏謹。年三十五。去六日午後三時。在自宅懸梁自縊。幸早被家人。發見救下。始免生命之厄。原因因爲夫婦口角。而同郡竹崎庄瓦厝埔一四八吳文。年五十六。去七日午前一時頃。由家人發見其縊死在樹內。原因病中文。自本年六月中[illegible]夜於床上輾轉不堪。因而厭世云。

臺東卑南溪汎濫 督府興工築造堤防 街民得免水禍及砂塵

臺東街北方卑南溪汎濫。被害莫大。街民多年要望築造卑南堤防。今已決定實現。按來十一月上旬。由府土木課直營興工。豫算十五萬圓。二年繼續事業。由臺東大橋右岸。至下流一千五百米。築造蛇籠堰堤。努力延人員按十五萬人。而本堤防完成之時。及臺東廳防砂林施設。臺東街民。得除去水禍及砂塵之苦痛。又溪畔之砂地二百餘甲。亦得開墾。貢獻于產業開發不少云。

爆傷婦人 同夜卽死 油罐爆發續報

既報臺北市下奎府町三丁目三十番地古物商吳錦目店前亭仔脚之大空罐爆發傷及兩名一節。調查當時因極混雜中。負相一部有誤。蓋受傷婦人。非店主之妻。卽其隣家邱火樹年三十七者之妻妹。七星郡汐止街叭哩港蘇王氏朱。年十九。兩二日前來遊。突遭此無妄之災。間者傷之。受傷當時。雖昇到林外科醫院治療。奈生命已危篤。七日夜死亡。又邱之長男。邱長庚年四歲。右頸部半面受傷。腦漿溢出卽死云。

臺中州主開 國講磋商

臺中州。爲國語講習所之社會教育施設。十分發揮機能。重爲研究協議。圖連絡統制。努力于普及徹底。定十日。午後一時至十三日。四日間。於日月潭林間學校。由州主催開國語講習所所長。磋商會。研究協議事項。一、就文盲選擧有權者。國語速成習得法。二、就國語講習所講師之指導。打合事項。三、就國語講習所。公民敎育實際指導法。出席人員。係各郡敎化指導員全部。及各國語講習所々長。並各郡守市尹推薦者。總數七十四名云。

大甲
選擧宣傳

地方制度。經去一日改正。當局欲徹底選擧精神。五日夜在大甲街公學校講堂。映寫赤心一票明朗之寫眞。外十數卷。該寫眞對選擧法。頗爲明示。希望一般對十一月二十二日選擧。作清白一票之投票云。

臺中
運動會期

大甲郡大甲街大甲男女子公學校。定來十三日。欲在水源地堤上運動場。開聯合運動會。

航空郵便

內臺間定期航空郵便。八日開始。臺中郵便局。於本局前及驛前。新設航空郵便專用箱。以便一般投函。郵便物表面。須朱書（航空）。而自八日起。至十二日。捺航空郵便開始紀念日附印云。

開座談會

臺中市大屯郡聯合主催產米改善座談會。去七日午前九時起開於臺中公會堂。參集人員。主要地主。米谷業者。產業組合關係者。街庄長。產業技術員等。座談要旨。產米改善策甲適期收穫法之實施。乙乾燥法之實施。丙右實行方法。又州大肚山技師。講述產米改善方策。末永技師講試驗場長。開演產米改良並小麥栽培云。

參事觀察

法制局參事官。佐藤達夫氏。來十一日夜。將來臺中市。宿泊於千代乃家。越十二日。視察芭蕉市場。山岳館。水源地厚生信用組合。農業倉庫。午前十一時半。赴彰化。晝食後下二水。視察坪澤熱帶果樹園畢往日月潭。觀察取水塔。電力事業。及化番。泊涵碧樓。翌十三日。經由二水。視察嘉義云。

鹿港
驅逐行商

當街消費市場。十數日前。不知何來布商。以粗布劣貨。賤價出售。致街上市況。大受影響。而勸街中各布商蹶起。以與抵抗。每店出資二十圓。組織共同販賣。於前五日。在該市場開市對賣。因相爭口角。勢至於械鬪。忽志藤巡查臨場急爲制止。並命双方退出市場始不釀成大事也。

大會委員

當街商工會。對於此番全島實業大會。決定派遣林錫金。丁瑞圖。施玉斗。王春興。陳棧治諸氏。爲代表委員出席。

嘉義
冠蓋往來

貴族院議員男爵菊池武夫氏一行。八日午後二時半。到嘉義視察製材所。農事試驗支所。在嘉義一泊。九日登阿里山。十日觀察集材所之集木狀況。十一日下山。而法制局參事官。佐藤達夫氏。定來十三日午後到嘉義下車後。觀察營林所製材工場。及中央研究支所。十四日登阿里山。觀察伐木。十五日下山。於嘉義郡中埔庄社口吳鳳廟參拜。後赴關子嶺一泊。十六日歸北云。

署長歸嘉

嘉義警察署長伊東增雄氏。七日午前七時餘。自嘉義驛搭車赴臺南州。協商事務。夕刻歸嘉。

詩壇

乙亥中秋携眷觀月於花岡山有作 周德宜

自憐甲子渡洄瀾。明月多從客裡看。
游棒猶堪充口腹。良宵可不盛杯盤。
誰憐故里空悲想。骨肉他鄉衹聚歡。
此夜清光聊共望。花岡坐賞到更殘。

病中感作 余萬森

運蹇偏多病。身心不自由。
襲空緣買藥。睡覺漫搔頭。
方幸一枝穩。又添無限愁。
能存吾口舌。待作轍環遊。

次 韻 高惠然

禍福從天定。窮時看所由。
江山堪寄興。文字哲理頭。
尺蠖嗟終屈。乾坤詎足愁。
長風如可駕。吾意欲西遊。

(10—133)

天下第一

金先生今晚請親友宴會、大家吃肴饌、飲羹湯、都覺特別好味其後始聞如此好味、全仗味の素李先生拿起一看、便云味の素尤極鮮美、可稱天下第一

調味精粉

味の素（あぢのもと）

（登錄商標）

AJI-NO-MOTO
ESSENCE OF TASTE
味の素
S.SUZUKI & CO. LTD.
TOKYO JAPAN

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店